

(公財)鳥取県産業振興機構 平成27年度事業報告

事業名・内容		事業の実績等								
I 県内企業の経営基盤の強化の支援										
A 新たな販路の開拓や受注機会の拡大による取引量の増大を支援する。										
1 県内企業の「自立型企業」への成長の推進										
(1)事業化育成支援事業 専門分野（電機・機械、食品、次世代産業、製品開発）ごとに配置したマネージャーが、「とっとり企業支援ネットワーク」の関係機関と連携して、県内中小企業の経営の革新や販路の開拓に関する新たな施策を企画、推進する。 ○機構内プロジェクトの推進 各マネージャーは、担当分野において機構の組織横断的なプロジェクトを実施する。なお、実施に当たっては、機構内の職員を効果的に活用するとともに、外部の専門家も活用する。 また、ものづくりカイゼン塾、農商工連携事業、専門家派遣事業等必要な事業を活用するなど柔軟に対応する。 ※政策目標 企業カルテ作成企業数 50社		○支援状況								
		担当・項目		件数 上段：延べ件数(単位：件) 下段：実支援企業数(単位：社)						計
				製造	建設	卸売	小売	サービス	その他	
		電機・機械		89 36	1 1				61 24	151 61
		食品		20 17				3 2	1 1	24 20
		次世代	LED	111 16					17 3	128 19
			再生珪	107 7						107 7
			その他	5 3						5 3
			小計	223 26					17 3	240 29
		製品開発		207 33	39 1	2 1		13 6	11 9	272 50
合計		666 193	40 2	24 16	17 16	29 20	101 46	877 293		
○年間プロジェクトの状況										
《電機・機械担当マネージャー》										
○「企業カルテ」を、ものづくり企業を中心に実施（作成：29社） 「企業カルテ」に基づくハンズオン支援企業 10社										
○各企業の課題抽出が主体となった。その中で、企業の中長期的課題を主体に抽出をし、ハンズオン支援への展開につなげる。各企業が要望する支援項目は、新技術での市場開拓、製造人材育成、品質向上、新製品開発、研究会運営、事業戦略構築、経営革新実践、新事業確立、生産性向上等多岐にわたった。										
《食品担当マネージャー》										
○農商工連携・6次産業化と連携した農産、水産に係る商品のブラッシュアップの検討										
○首都圏等の広域販路開拓に向け、県外食品事業者の現状を踏まえた共同物流・共同販売構想・基盤構築のための基礎情報収集を行い、物流システムの検討及び物流業者との協議を開始。										
○中国・東南アジア他の成熟した市場での競争に耐えられる販売体制構築に向けた市場調査・パートナー選定に向けた情報収集・意見交換を開始										
《次世代産業担当マネージャー》										
○LED産業競争力強化事業と連携実施（「LED産業競争力強化事業」欄参照）										
○企業コラボ開発会議の推進 異分野企業連携、独自技術を有する商品の開発促進、事業化推進										
・電池企業とLED照明企業の連携										
・制御機器企業と電池企業の連携 （「次世代環境産業創出プロジェクト事業」終了後の事業化支援として実施）										
○専門家連携、工場管理再構築の指導…企業内付加価値増を支援										
・電子部品製造企業（初級レベルに到達；座学とOJTで中級レベルを目指す）										
○電池開発製造企業の支援										
・安全S認証取得に係る設計FMEA支援（H28.2認証取得）										
・新電池共同開発支援、助成金活用支援										
・制御機器メーカーとの共同開発を支援（蓄電池モジュール）										

事業名・内容	事業の実績等															
	《製品開発担当マネージャー》 ○LED照明機器用電源装置の事業化 ＜連携体制＞ ・事業主体：光電気LEDシステム（以下、H社） ・設計担当：モリ電子工業 ・製造担当：V・TEC ＜実績＞ ・中国生産の電源装置の県内生産化完了。H社完成品に同梱出荷中。 ・仕様の異なる電源装置の開発完了。 ○芝生収穫機の開発（琴浦町・県芝、原田精工） しゃがみ作業の排除による軽作業化を実現し、後継者難を克服する ＜実績＞ ・試作1号機、2号機を納入。使用上必須となる性能を確保するための基礎を確立。 ○チェーン長さ可変器具の生産販売 安全確保、時間短縮等の効果の高い『現場から出たアイデア』を企業連携で実現する ＜連携体制＞ ・事業主体：徳永組 ・部材製造：県内金属加工事業者 数社 ・技術指導、販路開拓：MASUDA ＜実績＞ ・調査型補助金による試作 販売開始予定：28年秋 ～競争力強化を目指した支援～ ○生産性向上（投資ゼロ）による黒字体質へ（支援先：いけがみ） ・和菓子工程の無駄（中間在庫等）の削減 ・残業なし、就業時間の大幅短縮（半日生産化）により、労務費、光熱費等を削減 ○生産計画会議による製造原価削減（支援先：ゼンヤクノー） ・工場と営業の責任者が社長を交えて当月及び次月の販売・生産・月末在庫を計画 ・計画生産が可能となり、段取り替えロス、中間在庫を削減。 ・残業なし生産が定着し、労務費、光熱費等を削減															
(2)自動車関連産業育成支援事業 県内企業の自動車産業への参入や商談の成立に向け、自動車関連企業やメーカーと研究会等を通じて、専門技術者や連携企業等との連携を支援する。 ※政策目標 上位企業訪問 5社 セミナー開催 1回	<table><tr><th>項目</th><th>内容</th><th>実績</th></tr><tr><td rowspan="2">自動車分野への新規参入、販路拡大</td><td>大企業ニーズへのエントリー/展示商談会への出展・商談支援</td><td>6件 15社(延べ)</td></tr><tr><td>サプライチェーンの上位企業を訪問し、県内企業とのマッチングを支援</td><td>12社</td></tr><tr><td rowspan="3">自動車分野での競争力強化</td><td>ものづくり補助金等事業計画策定を支援</td><td>4件 (採択3件)</td></tr><tr><td>セミナー開催</td><td>2回</td></tr><tr><td>自動車分野の情報発信</td><td>たより；7回 NEWS；25回</td></tr></table> ※A社が新規自動車部品の開発を受託し、自動車分野への新規参入を果たした。 ※ものづくり補助事業計画策定を支援し、4社の内3社が採択された。	項目	内容	実績	自動車分野への新規参入、販路拡大	大企業ニーズへのエントリー/展示商談会への出展・商談支援	6件 15社(延べ)	サプライチェーンの上位企業を訪問し、県内企業とのマッチングを支援	12社	自動車分野での競争力強化	ものづくり補助金等事業計画策定を支援	4件 (採択3件)	セミナー開催	2回	自動車分野の情報発信	たより；7回 NEWS；25回
項目	内容	実績														
自動車分野への新規参入、販路拡大	大企業ニーズへのエントリー/展示商談会への出展・商談支援	6件 15社(延べ)														
	サプライチェーンの上位企業を訪問し、県内企業とのマッチングを支援	12社														
自動車分野での競争力強化	ものづくり補助金等事業計画策定を支援	4件 (採択3件)														
	セミナー開催	2回														
	自動車分野の情報発信	たより；7回 NEWS；25回														

事業名・内容	事業の実績等																																																																
2 県内企業の受注促進・販路開拓の支援																																																																	
(1)受発注情報等収集提供事業 県内に企業取引コーディネーター（以下、CDという）を2名配置し、県内企業の販路支援や県外発注情報を県内企業に紹介し、県内中小企業の受注機会の拡大に繋げる。 発注開拓担当CDを東京、大阪、名古屋に配置。県外の発注企業を訪問し、情報収集に努めるとともに、県内の企業取引CDと連携しビジネスマッチングを行う。 企業間の垂直連携によるユニット品等高付加価値製品の受注獲得や、水平連携による大量受注の獲得及び失注の低減等につなげる。 ※政策目標 企業間連携の創出 1件	○支援状況 <table><thead><tr><th>区分(カッコ内は人数)</th><th>企業訪問件数等</th><th>前年度実績</th></tr></thead><tbody><tr><td>発注開拓・受注促進CD(4)</td><td>736件</td><td>892件</td></tr><tr><td>企業取引CD(2)</td><td>1,440件</td><td>1,365件</td></tr><tr><td>合計</td><td>2,176件</td><td>2,257件</td></tr><tr><td>あっ旋（見積り）件数</td><td>593件</td><td>733件</td></tr><tr><td>成約件数</td><td>215件</td><td>211件</td></tr><tr><td>成約率</td><td>36.3%</td><td>28.7%</td></tr><tr><td>取引成立金額</td><td>214,381千円 (成立当初受注額)</td><td>225,743千円 (成立当初受注額)</td></tr></tbody></table> *受注対策重点支援事業の受注促進CDの実績を含む ・主な増減要因 ○コスト・品質等、発注案件の難度が高まっており1案件に要する時間が増加。 あっせん件数は減少するも、成約件数は横ばい。 ○新規発注企業の開拓状況 <table><thead><tr><th rowspan="2">地域</th><th rowspan="2">訪問件数</th><th colspan="4">今後の見込み</th></tr><tr><th>◎</th><th>○</th><th>△</th><th>×</th></tr></thead><tbody><tr><td>大阪</td><td>33件</td><td>1</td><td>15</td><td>12</td><td>5</td></tr><tr><td>名古屋</td><td>25件</td><td>4</td><td>6</td><td>14</td><td>1</td></tr><tr><td>東京</td><td>53件</td><td>8</td><td>13</td><td>30</td><td>2</td></tr><tr><td>近隣県</td><td>52件</td><td>10</td><td>18</td><td>18</td><td>6</td></tr><tr><td>合計</td><td>163件</td><td>23</td><td>52</td><td>74</td><td>14</td></tr></tbody></table> ◎…成約 ○…継続訪問により案件可能性あり △…継続して様子を見る。 ×…案件出てくる可能性は低い。 ※販路開拓にあたっては、低迷している「プレス部品」「電子機器(基板)」分野を中心に県外で開拓活動を行うが、全国的に低迷している分野であるため、案件がなかなか発掘できず、あっ旋件数は前年度に比べて減少。 ※切削・機械装置・金型などの分野では県内企業の受注が好調。特に金型分野に関しては案件が多く、金型メーカーを探している発注企業が多い。	区分(カッコ内は人数)	企業訪問件数等	前年度実績	発注開拓・受注促進CD(4)	736件	892件	企業取引CD(2)	1,440件	1,365件	合計	2,176件	2,257件	あっ旋（見積り）件数	593件	733件	成約件数	215件	211件	成約率	36.3%	28.7%	取引成立金額	214,381千円 (成立当初受注額)	225,743千円 (成立当初受注額)	地域	訪問件数	今後の見込み				◎	○	△	×	大阪	33件	1	15	12	5	名古屋	25件	4	6	14	1	東京	53件	8	13	30	2	近隣県	52件	10	18	18	6	合計	163件	23	52	74	14
	区分(カッコ内は人数)	企業訪問件数等	前年度実績																																																														
	発注開拓・受注促進CD(4)	736件	892件																																																														
	企業取引CD(2)	1,440件	1,365件																																																														
	合計	2,176件	2,257件																																																														
	あっ旋（見積り）件数	593件	733件																																																														
	成約件数	215件	211件																																																														
	成約率	36.3%	28.7%																																																														
	取引成立金額	214,381千円 (成立当初受注額)	225,743千円 (成立当初受注額)																																																														
	地域	訪問件数	今後の見込み																																																														
◎			○	△	×																																																												
大阪	33件	1	15	12	5																																																												
名古屋	25件	4	6	14	1																																																												
東京	53件	8	13	30	2																																																												
近隣県	52件	10	18	18	6																																																												
合計	163件	23	52	74	14																																																												
(2) 受注対策重点支援事業 県内企業の設備・技術・商品を広くPRして、県内中小企業の受注機会の拡大に繋げるため、県内に受注促進CDを1名配置し、近隣県（兵庫県、岡山県、広島県、島根県）の企業を訪問して発注案件情報を収集する。	○支援状況 <table><thead><tr><th>区分</th><th>企業訪問件数等</th><th>前年度実績</th></tr></thead><tbody><tr><td>あっ旋（見積り）件数</td><td>107件</td><td>149件</td></tr><tr><td>成約件数</td><td>24件</td><td>26件</td></tr><tr><td>成約率</td><td>22.4%</td><td>17.4%</td></tr><tr><td>取引成立金額</td><td>5,284千円 (成立当初受注額)</td><td>49,680千円 (成立当初受注額)</td></tr></tbody></table> ※近隣県の企業は切削・研削、機械・装置を中心に発注案件多数あるものの、コスト比較だけの案件など金額の安いものは成約に至らず、成約率は20%程度になっている。 ※上記以外にも受注に至らない理由として、納期が短い、受注余力が少ないことも挙げられる。	区分	企業訪問件数等	前年度実績	あっ旋（見積り）件数	107件	149件	成約件数	24件	26件	成約率	22.4%	17.4%	取引成立金額	5,284千円 (成立当初受注額)	49,680千円 (成立当初受注額)																																																	
区分	企業訪問件数等	前年度実績																																																															
あっ旋（見積り）件数	107件	149件																																																															
成約件数	24件	26件																																																															
成約率	22.4%	17.4%																																																															
取引成立金額	5,284千円 (成立当初受注額)	49,680千円 (成立当初受注額)																																																															

事業名・内容	事業の実績等																														
(3) 専門展示会出展支援事業	○専門展示会（国内）出展状況																														
県内企業の製品・技術を広くアピールし、新規取引先の開拓や販路の拡大を支援するため、東京、大阪、名古屋等大都市圏で開催される集客能力の高い専門展示会に鳥取県ブースを設置する。 また、専門展示会へ自社で出展する費用を助成する。	<table><tr><th>期日</th><th>名称</th><th>企業数</th><th>商談件数</th><th>成立金額</th></tr><tr><td>5/26～5/29</td><td>NEW環境展2015</td><td>4社</td><td>26件</td><td>商談中</td></tr><tr><td>6/24～6/26</td><td>機械要素技術展</td><td>4社</td><td>16件</td><td>商談中</td></tr><tr><td>11/4～11/7</td><td>メッセナゴヤ</td><td>2社</td><td>26件</td><td>商談中</td></tr><tr><td>3/8～3/11</td><td>建築・建材展2016</td><td>2社</td><td>51件</td><td>商談中</td></tr><tr><td>3/8～3/11</td><td>FOODEX JAPAN2016</td><td>9社</td><td>275件</td><td>4件成約</td></tr></table>	期日	名称	企業数	商談件数	成立金額	5/26～5/29	NEW環境展2015	4社	26件	商談中	6/24～6/26	機械要素技術展	4社	16件	商談中	11/4～11/7	メッセナゴヤ	2社	26件	商談中	3/8～3/11	建築・建材展2016	2社	51件	商談中	3/8～3/11	FOODEX JAPAN2016	9社	275件	4件成約
	期日	名称	企業数	商談件数	成立金額																										
	5/26～5/29	NEW環境展2015	4社	26件	商談中																										
	6/24～6/26	機械要素技術展	4社	16件	商談中																										
	11/4～11/7	メッセナゴヤ	2社	26件	商談中																										
	3/8～3/11	建築・建材展2016	2社	51件	商談中																										
	3/8～3/11	FOODEX JAPAN2016	9社	275件	4件成約																										
	単独出展件数・・・出展件数10件（採択件数13件）																														
	○専門展示会（国内）出展後のフォロー状況																														
	<table><tr><th></th><th></th><th>平成25年度</th><th>平成26年度</th></tr><tr><td rowspan="3">ものづくり系 専門展示会</td><td>商談件数</td><td>22件</td><td>9件</td></tr><tr><td>成約金額</td><td>28,121千円</td><td>2,761千円</td></tr><tr><td>調査期間</td><td>（1年半～2年）</td><td>（半年～1年）</td></tr></table>			平成25年度	平成26年度	ものづくり系 専門展示会	商談件数	22件	9件	成約金額	28,121千円	2,761千円	調査期間	（1年半～2年）	（半年～1年）																
		平成25年度	平成26年度																												
ものづくり系 専門展示会	商談件数	22件	9件																												
	成約金額	28,121千円	2,761千円																												
	調査期間	（1年半～2年）	（半年～1年）																												
<table><tr><th></th><th></th><th>平成25年度</th><th>平成26年度</th></tr><tr><td rowspan="4">食品系 専門展示会</td><td>継続</td><td>14社</td><td>18社</td></tr><tr><td>新規</td><td>1社</td><td>2社</td></tr><tr><td>成約金額</td><td>23,263千円</td><td>4,980千円</td></tr><tr><td>調査期間</td><td>（2年）</td><td>（1年）</td></tr></table>			平成25年度	平成26年度	食品系 専門展示会	継続	14社	18社	新規	1社	2社	成約金額	23,263千円	4,980千円	調査期間	（2年）	（1年）														
		平成25年度	平成26年度																												
食品系 専門展示会	継続	14社	18社																												
	新規	1社	2社																												
	成約金額	23,263千円	4,980千円																												
	調査期間	（2年）	（1年）																												
※機械要素技術展では、戦略的に中国5県合同で出展し、中国ブロック出展者交流会を開催。近隣県企業同士での情報交換、親密な交流がはかられ、長らく取引が止まっていた企業と、再度商談につなげるなどの成果がみられた。																															
※単独出展助成では、従来型では支援の届きづらい企業にも支援ができるようになったことが奏功し、申込み件数が目標を上回った。																															
※FOODEX JAPAN2016では、全体の1割強を占める外国人来場者へのPRを強化するため、英語と中国語の通訳を配置。																															

事業名・内容	事業の実績等				
(4)商談会等開催事業 県内中小企業の販路開拓を支援するため、各種商談会（提案型、近隣県、進出企業向け、中国ブロック合同、近畿・四国合同、食品等）を開催する。 ※政策目標 広域商談会 4件開催 提案型商談会 9件開催	○商談会等開催状況				
	ものづくり関係（提案型） 9件開催				
	開催	名称	参加者数	商談件数・折衝状況	
	5/18	ダイキン工業との ビジネスマッチング	発注： 1 社 受注： 1 社	ニーズに合う企業1社がエントリーし、工場見学するも成立まで至らず	
	7/25	展示商談会inクボタ （大阪・堺）	発注： 1 社 受注： 7 社	具体的な案件見積りいただくも成約に至らず	
	8/21	ケーヒン向け展示商談 会（栃木）	発注： 1 社 受注： 4 社	プレゼン＋部品展示の新しい形式で開催。3件引き合いがあったが成約せず。	
	9/4	技術交流会withトヨタ 自動車	発注： 1 社 受注： 2 社	2社をエントリーし面談へ進むも、マッチせず。	
	10/5	ニーズ提示型ビジネ スマッチング説明会	発注： 6 社 受注： 3 社	3社の提案をエントリーし、1社が面談へ進むも、マッチせず	
	10/29	ビジネスマッチング商 談展示会in出雲	発注： 52 社 受注： 138社	中海宍道湖圏の展示商談会	
	12/5	航空機ニーズ提示型 ビジネスマッチング	発注： 1 社 受注： 2 社	2社の提案をエントリーし、1社が継続中	
	3/2	三菱自動車工業向け技 術展示会	発注： 1 社 受注： 2 社	2社の提案をエントリーし、1社が継続中	
	3/10	医療機器展示商談会 in本郷（東京）	発注： 62社 受注： 20社	53件が継続中	
	ものづくり関係（受発注） 7件開催				
	開催	名称	参加者数	商談件数・折衝状況	
	6/25	関東圏広域商談会 （東京）	発注： 18社 受注： 7 社	成立0件、継続中13件、不成立3件。 継続して支援中	
	6/25	タイ企業との商談会 （東京）	発注： 16社 受注： 1 社	3件の面談を実施し、不成立3件。 継続して支援中	
	9/8	中国ブロック商談会 （広島）	発注： 67社 受注： 14社	成立2件、継続中34件、不成立16件。継続して支援中	
	9/17	ものづくり受発注商談 会（大阪）	発注： 97社 受注： 19社	成立4件、継続中42件、不成立12件。継続して支援中	
	12/2	鳥取県企業発掘商談会 （鳥取）	発注： 10社 受注： 40社	成立12件、継続中58件、不成立26件。継続して支援中	
	1/26	上海ものづくり商談会 （中国・上海）	発注： 14社 受注： 4 社	成立0件、継続中14件、不成立1件。継続して支援中	
	2/18 ～19	近畿・四国合同商談会 （京都）	受注： 176 社 受注： 20 社	成立2件、継続中69件、不成立9件。継続して支援中	
	食品関係 3件開催				
	開催	名称	参加者数	商談件数	成立件数
	5/21	米子しんまち商談会 （鳥取）	発注： 1 社 受注： 17 社	17件	17件
	8/25	食品商談会in中部	発注： 2 社 受注： 22 社	30件	8件
	1/12	大山商談会商談会・ 恵比寿三越（鳥取）	発注： 1 社 受注： 14 社	14件	13件

事業名・内容	事業の実績等																																																
3 県内企業の海外展開の支援																																																	
(1)北東アジアゲートウェイプラス実践事業 ・県内企業の出展意欲が高い地域等の海外見本市、商談会に出展し、海外販路の開拓を行う。 ・ものづくり系企業の海外販路拡大を支援するため、現地企業や外資系企業とのビジネスマッチング(商談会)を行う。 ・県内企業が行う海外販路開拓活動にアドバイザーを同行させ、海外展開を支援する。 ※政策目標 海外見本市 10社参加	○海外展示会商談会支援状況：12件 <table><tr><th>開催日</th><th>商談会名</th><th>分野</th><th>企業数</th></tr><tr><td>9/1～6</td><td>北東アジア博覧会 (中国吉林省長春市)</td><td>総合</td><td>2社</td></tr><tr><td>9/8～9</td><td>江原医療機器展示会 (韓国江原道原州市)</td><td>ものづくり</td><td>5社</td></tr><tr><td>10/22～25</td><td>G T I 国際貿易・投資博覧会 (韓国江原道束草市)</td><td>総合</td><td>2社</td></tr><tr><td>11/17</td><td>鳥取県自動車部品関連企業説明会及び 部品展示・交流会 (中国広州市)</td><td>ものづくり</td><td>3社</td></tr></table> ○海外販路開拓活動同行支援事業件数：15件 ・(株)ビックツール、(株)澤井珈琲、旭東電気(株)など ※新規進出企業数（食品系）8社： ・G T I：(株)ヘイセイ、ユタカフーズ(株) ・同行支援：(株)DARAZ、ブリリアントアソシエツ(株)、(株)ヘイセイ、境港センター冷蔵(株)、大海水産(株)、(株)島谷水産	開催日	商談会名	分野	企業数	9/1～6	北東アジア博覧会 (中国吉林省長春市)	総合	2社	9/8～9	江原医療機器展示会 (韓国江原道原州市)	ものづくり	5社	10/22～25	G T I 国際貿易・投資博覧会 (韓国江原道束草市)	総合	2社	11/17	鳥取県自動車部品関連企業説明会及び 部品展示・交流会 (中国広州市)	ものづくり	3社																												
	開催日	商談会名	分野	企業数																																													
	9/1～6	北東アジア博覧会 (中国吉林省長春市)	総合	2社																																													
9/8～9	江原医療機器展示会 (韓国江原道原州市)	ものづくり	5社																																														
10/22～25	G T I 国際貿易・投資博覧会 (韓国江原道束草市)	総合	2社																																														
11/17	鳥取県自動車部品関連企業説明会及び 部品展示・交流会 (中国広州市)	ものづくり	3社																																														
(2)新たなビジネスモデル創出支援事業 県内企業が独自に海外見本市に参加し、販路開拓等に取り組むための海外見本市等出展経費やサンプル輸入、輸出入に伴う関係書類作成等に要する経費の一部を助成する。 ※政策目標 12件採択	○海外チャレンジ補助金の状況：10件 <table><tr><th>申請者</th><th>事業内容</th><th>金額(千円)</th><th>備考</th></tr><tr><td>(株)ビックツール</td><td>ラスベガス等出展</td><td>2,963</td><td>優良案件</td></tr><tr><td>大鳥機工(株)</td><td>上海国際見本市出展</td><td>1,000</td><td></td></tr><tr><td>(株)オーク</td><td>アメリカ個別商談</td><td>328</td><td></td></tr><tr><td>(株)T r e e s</td><td>台湾試験販売</td><td>1,000</td><td></td></tr><tr><td>大山乳業農業協同組合</td><td>韓国企業との商談</td><td>0</td><td>取下による</td></tr><tr><td>(株)鳥取再資源化研究所</td><td>ベトナム出展</td><td>733</td><td></td></tr><tr><td>ジーニア&アーレイ鳥取(株)</td><td>インド等CEマージン取得</td><td>1,259</td><td>優良案件</td></tr><tr><td>(株)華誦絵</td><td>トルコ個別商談</td><td>113</td><td></td></tr><tr><td>ケイビーシー(株)</td><td>アメリカ個別商談</td><td>637</td><td></td></tr><tr><td>(株)海産物のきむらや</td><td>インド個別商談</td><td>140</td><td></td></tr><tr><td>計（採択）</td><td>10件</td><td>8,173</td><td></td></tr></table> ※今年度から「優良案件先行型」創設 ※新規進出企業数（食品系）3社：(株)Trees、大山乳業農業協同組合、(株)海産物のきむらや	申請者	事業内容	金額(千円)	備考	(株)ビックツール	ラスベガス等出展	2,963	優良案件	大鳥機工(株)	上海国際見本市出展	1,000		(株)オーク	アメリカ個別商談	328		(株)T r e e s	台湾試験販売	1,000		大山乳業農業協同組合	韓国企業との商談	0	取下による	(株)鳥取再資源化研究所	ベトナム出展	733		ジーニア&アーレイ鳥取(株)	インド等CEマージン取得	1,259	優良案件	(株)華誦絵	トルコ個別商談	113		ケイビーシー(株)	アメリカ個別商談	637		(株)海産物のきむらや	インド個別商談	140		計（採択）	10件	8,173	
	申請者	事業内容	金額(千円)	備考																																													
	(株)ビックツール	ラスベガス等出展	2,963	優良案件																																													
大鳥機工(株)	上海国際見本市出展	1,000																																															
(株)オーク	アメリカ個別商談	328																																															
(株)T r e e s	台湾試験販売	1,000																																															
大山乳業農業協同組合	韓国企業との商談	0	取下による																																														
(株)鳥取再資源化研究所	ベトナム出展	733																																															
ジーニア&アーレイ鳥取(株)	インド等CEマージン取得	1,259	優良案件																																														
(株)華誦絵	トルコ個別商談	113																																															
ケイビーシー(株)	アメリカ個別商談	637																																															
(株)海産物のきむらや	インド個別商談	140																																															
計（採択）	10件	8,173																																															

事業名・内容	事業の実績等																														
(3)とっとり国際ビジネスセンター運営事業 県内企業からの海外展開に関する各種相談に対応するためのスタッフ（CD、専門相談員、外国語スタッフ（韓国、ロシア、中国）を配置する。 CDを対象国別担当から、食品系、ものづくり系の分野別・機能別担当に移行し、各企業の現状・課題を把握しつつ海外戦略の展開を図る。	○専門相談員による企業支援件数：175 件 ＜海外展開戦略の相談対応事例＞ （株）華誦絵（トルコ）、（株）澤井珈琲（ベトナム）、（有）あぶい蒲鉾（タイ）、（株）ビックツール（アメリカ等）、米子製鋼（中国等） ※新規取引件数（ものづくり系）2 社：（株）華誦絵、（株）ビックツール ○スタッフ支援件数：1,110 件 <table><tr><th colspan="2" rowspan="2">区分</th><th rowspan="2">件数等</th><th colspan="3">内訳</th></tr><tr><th>翻訳</th><th>通訳</th><th>相談</th></tr><tr><td rowspan="4">支援 件数</td><td>韓国語通訳等</td><td>574</td><td>386</td><td>176</td><td>12</td></tr><tr><td>ロシア語通訳等</td><td>187</td><td>134</td><td>36</td><td>17</td></tr><tr><td>中国語通訳等</td><td>349</td><td>271</td><td>54</td><td>24</td></tr><tr><td>計</td><td>1,110</td><td>791</td><td>266</td><td>53</td></tr></table> ※通訳、翻訳業務、相談対応や展示会等の企画立案にも参画 ＜支援例＞ ・韓国語スタッフ：山本精機（株）、日中東北物産（有） ・ロシア語スタッフ：大洋潜水、フジ化成工業（株） ・中国語スタッフ：（株）エイセイ、千代むすび酒造（株）	区分		件数等	内訳			翻訳	通訳	相談	支援 件数	韓国語通訳等	574	386	176	12	ロシア語通訳等	187	134	36	17	中国語通訳等	349	271	54	24	計	1,110	791	266	53
区分					件数等	内訳																									
		翻訳	通訳	相談																											
支援 件数	韓国語通訳等	574	386	176	12																										
	ロシア語通訳等	187	134	36	17																										
	中国語通訳等	349	271	54	24																										
	計	1,110	791	266	53																										
(4)「食のみやこ」鳥取県輸出促進活動支援事業 食品系企業の海外展開活動を支援するため、華南地域（台湾、マカオ）においてレストランフェアと物産展を開催し、水産物を中心とした加工食品や日本酒等の販路開拓を図る。 ※政策目標 食のみやこ商談会事前相談会 20社参加	○参加企業の状況：27 件 ・台湾 <table><tr><th>開催日</th><th>商談会名</th><th>分野</th><th>企業数</th></tr><tr><td>9/17～30</td><td>鳥取県物産展 in 台北微風広場 （台湾台北市）</td><td>食品</td><td>13 社</td></tr></table> ・マカオから招聘したバイヤーによる県内企業視察及び商談 3/2-3/5 加藤屋食品有限公司 羅慶生総経理 商談件数：14 社 ※新規進出企業数（食品系）4 社：（株）大山麺工房、（株）福栄、（株）エイセイ、ブリアントアジエイ（株）	開催日	商談会名	分野	企業数	9/17～30	鳥取県物産展 in 台北微風広場 （台湾台北市）	食品	13 社																						
開催日	商談会名	分野	企業数																												
9/17～30	鳥取県物産展 in 台北微風広場 （台湾台北市）	食品	13 社																												

事業名・内容	事業の実績等																																
B 県内企業の経営改善を支援する。																																	
1 相談窓口の設置及び専門家の派遣																																	
(1) 専門家派遣事業 中小企業者の依頼により「ISO取得」「技術相談」「IT化の推進」「ビジネスプランの作成」「情報セキュリティ対応」など各分野の専門家（経営革新アドバイザー）を派遣する。	○専門家派遣件数(申込受付ベース)																																
	<table><tr><th>項目名</th><th>件数</th><th>主な内容</th><th>備考 (特徴的なもの)</th></tr><tr><td>経営全般</td><td>11件</td><td>会社経営、販路開拓</td><td></td></tr><tr><td>技術</td><td>4件</td><td>新製品開発、技術向上</td><td></td></tr><tr><td>マーケティング</td><td>0件</td><td></td><td></td></tr><tr><td>IT</td><td>3件</td><td>HP作成</td><td></td></tr><tr><td>ISO</td><td>4件</td><td></td><td></td></tr><tr><td>その他</td><td>8件</td><td>コーチング、5S</td><td>コミュニケーションを円滑にすることで企業活性化を図っている企業が多数ある</td></tr><tr><td>合計</td><td>30件</td><td></td><td></td></tr></table>	項目名	件数	主な内容	備考 (特徴的なもの)	経営全般	11件	会社経営、販路開拓		技術	4件	新製品開発、技術向上		マーケティング	0件			IT	3件	HP作成		ISO	4件			その他	8件	コーチング、5S	コミュニケーションを円滑にすることで企業活性化を図っている企業が多数ある	合計	30件		
	項目名	件数	主な内容	備考 (特徴的なもの)																													
	経営全般	11件	会社経営、販路開拓																														
	技術	4件	新製品開発、技術向上																														
	マーケティング	0件																															
	IT	3件	HP作成																														
	ISO	4件																															
	その他	8件	コーチング、5S	コミュニケーションを円滑にすることで企業活性化を図っている企業が多数ある																													
	合計	30件																															
(2) 再生支援協議会事業 厳しい経済情勢の中で、大小の経営課題を抱えている中小企業に対し、経営相談から再生計画策定支援及び再生計画策定完了後のフォローを行うなど、きめ細かく様々な支援を行う。 ※政策目標 再生計画策定完了件数 21件 抜本計画策定 5件	○窓口相談（1次対応）実績																																
	<table><tr><th>前年度繰越</th><th>本年度新規</th><th>小計</th><th>対応中</th><th>2次対応移行</th><th>終了</th></tr><tr><td>2</td><td>20</td><td>22</td><td>2</td><td>7</td><td>13</td></tr></table> *終了：各種アドバイスの実施や関係支援機関に紹介で終わった案件	前年度繰越	本年度新規	小計	対応中	2次対応移行	終了	2	20	22	2	7	13																				
	前年度繰越	本年度新規	小計	対応中	2次対応移行	終了																											
	2	20	22	2	7	13																											
	窓口相談(1次)持ち込み状況(本年度新規20件)																																
	<table><tr><th>山陰合銀</th><th>鳥取信金</th><th>米子信金</th><th>政府系</th><th>商工団体</th><th>直接</th></tr><tr><td>7.5</td><td>5</td><td>1</td><td>2.5</td><td>2</td><td>2</td></tr></table>	山陰合銀	鳥取信金	米子信金	政府系	商工団体	直接	7.5	5	1	2.5	2	2																				
	山陰合銀	鳥取信金	米子信金	政府系	商工団体	直接																											
	7.5	5	1	2.5	2	2																											
	○再生計画策定（2次対応）の実績																																
	<table><tr><th></th><th>前年度繰越</th><th>新規</th><th>小計</th><th>2次移行</th><th>終了</th><th>策定完了</th><th>対応中</th></tr><tr><td>1.5次</td><td>5</td><td>5</td><td>10</td><td>4</td><td>1</td><td>—</td><td>5</td></tr><tr><td>2次</td><td>3</td><td>13</td><td>16</td><td>—</td><td>0</td><td>11</td><td>5</td></tr><tr><td></td><td>内抜本再生</td><td>4</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>0</td><td>4</td></tr></table> *終了：計画が策定できなかった案件や、計画に対し債権者の同意が得られなかった案件。 *1.5次：2次対応への見極め段階		前年度繰越	新規	小計	2次移行	終了	策定完了	対応中	1.5次	5	5	10	4	1	—	5	2次	3	13	16	—	0	11	5		内抜本再生	4	4	—	—	0	4
	前年度繰越	新規	小計	2次移行	終了	策定完了	対応中																										
1.5次	5	5	10	4	1	—	5																										
2次	3	13	16	—	0	11	5																										
	内抜本再生	4	4	—	—	0	4																										
○再生計画策定企業に係る雇用の確保 420人(11社合計) (業種別内訳)																																	
<table><tr><th>業種</th><th>先数</th><th>雇用確保数</th><th>所在</th></tr><tr><td>食品製造・販売</td><td>2</td><td>145</td><td>中部・西部</td></tr><tr><td>製造</td><td>2</td><td>91</td><td>中部・西部</td></tr><tr><td>卸小売業</td><td>3</td><td>99</td><td>東部・西部</td></tr><tr><td>運送業</td><td>1</td><td>9</td><td>東部</td></tr><tr><td>印刷業</td><td>1</td><td>44</td><td>西部</td></tr><tr><td>サービス業</td><td>2</td><td>32</td><td>東部・西部</td></tr><tr><td>合計</td><td>11</td><td>420</td><td></td></tr></table>	業種	先数	雇用確保数	所在	食品製造・販売	2	145	中部・西部	製造	2	91	中部・西部	卸小売業	3	99	東部・西部	運送業	1	9	東部	印刷業	1	44	西部	サービス業	2	32	東部・西部	合計	11	420		
業種	先数	雇用確保数	所在																														
食品製造・販売	2	145	中部・西部																														
製造	2	91	中部・西部																														
卸小売業	3	99	東部・西部																														
運送業	1	9	東部																														
印刷業	1	44	西部																														
サービス業	2	32	東部・西部																														
合計	11	420																															
○経営者保証ガイドライン支援完了数 一体型 0件（仕掛2件）、単独型 0件																																	
※再生計画策定完了数11件／21件（仕掛10件） ※抜本計画策定完了数0件／5件（仕掛4件）																																	

事業名・内容	事業の実績等										
(3) 経営改善計画策定支援事業 「経営改善支援センター」を設置し、中小企業や小規模事業者が経営改善計画策定支援費用として認定支援機関に支払う費用の一部を負担する。 ※政策目標 経営改善計画策定 30件	○経営改善支援センター <table border="1"> <tr> <td>問合せ・相談数</td><td>300件</td></tr> <tr> <td>利用申請決定数</td><td>50件</td></tr> </table> ※利用申請決定数50件／30件	問合せ・相談数	300件	利用申請決定数	50件						
問合せ・相談数	300件										
利用申請決定数	50件										
(4) 事業引継ぎ支援事業 後継者問題を抱える中小企業や小規模事業者の事業引継ぎや事業承継の促進・円滑化を図るため、課題解決に向けた助言、情報提供及びマッチング支援等を実施する。 ※政策目標 事業承継対応件数 1次 100件 2次 10件	○5月18日 鳥取県事業引継ぎ支援センター開所（三井生命鳥取ビル） ○県内企業向けセミナー8回、支援機関向けセミナー6回実施 ○1次対応（相談受付・方針検討）中 31件 2次対応（アドバイザー契約等）中 1件 3次対応（センターによる支援）中 7件 センターの支援による成約完了数 2件 支援打ち切り 2件 ※とっとり企業支援ネットワークを活用した案件の掘り起こしが有効に機能。										
2 設備貸与事業等											
(1) 中小企業ハイクテ設備貸与事業 (2) 設備貸与事業 (3) 創造的中小企業育成支援事業	平成26年度末に全て償却したため、現在は償却債権管理のみ ○償却先からの回収状況 <table border="1"> <tr> <th>事業名</th><th>金額（千円）</th></tr> <tr> <td>中小企業ハイクテ設備貸与事業</td><td>0</td></tr> <tr> <td>設備貸与事業</td><td>4,776</td></tr> <tr> <td>創造的中小企業育成支援事業</td><td>462</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>5,238</td></tr> </table>	事業名	金額（千円）	中小企業ハイクテ設備貸与事業	0	設備貸与事業	4,776	創造的中小企業育成支援事業	462	合 計	5,238
事業名	金額（千円）										
中小企業ハイクテ設備貸与事業	0										
設備貸与事業	4,776										
創造的中小企業育成支援事業	462										
合 計	5,238										

事業名・内容	事業の実績等																
Ⅱ 県内企業の技術及び経営の革新による新事業・新分野への進出を支援																	
A 企業の創出及び育成を支援する。																	
1 起業創業チャレンジ事業による新たな企業の創出・育成																	
起業創業チャレンジ総合支援事業 県経済の活性化と雇用創出を図るため、鳥取県から国内外に打って出ようとする新たな技術や経営ノウハウ等を持った革新的な中小企業等を創出・育成し、その活動を支援する。 ア 創業支援センターによる総合的な支援 創業支援担当CDによる支援、専門家を活用した相談体制 ※政策目標 創業支援チームによるフォロー 62件	○CD・専門家による相談対応 <table><tr><th>件数</th><th>備 考</th></tr><tr><td>256件</td><td>ベンチャー企業向け相談体制</td></tr><tr><td>31件</td><td>創業者の発掘のため、図書館及び中小企業診断士協会と連携して「県内主要図書館での起業相談会」を実施、創業者等が相談できる体制を構築している。</td></tr></table> ※「県内主要図書館での起業相談会」では起業相談等実績が年々増加傾向にある。	件数	備 考	256件	ベンチャー企業向け相談体制	31件	創業者の発掘のため、図書館及び中小企業診断士協会と連携して「県内主要図書館での起業相談会」を実施、創業者等が相談できる体制を構築している。										
件数	備 考																
256件	ベンチャー企業向け相談体制																
31件	創業者の発掘のため、図書館及び中小企業診断士協会と連携して「県内主要図書館での起業相談会」を実施、創業者等が相談できる体制を構築している。																
イ 起業創業チャレンジ補助金 革新的な中小企業等に対し、その起業前後一定期間に要する経費の一部を補助することにより、革新的な中小企業等の創出と育成を図る。 ※政策目標 新規採択件数 9件	○採択状況 <table><tr><th>審査会</th><th>申請件数</th><th>採択件数</th><th>交付決定額</th></tr><tr><td>第1回 8/6</td><td>1件</td><td>0件</td><td>—</td></tr><tr><td>第2回 11/11</td><td>5件</td><td>4件</td><td>4件 20,000千円</td></tr><tr><td>第3回 2/17</td><td>1件</td><td>1件</td><td>1件 4,380千円</td></tr></table> ※バイオ関連企業2社を採択。補助金事業開始(平成23年11月)以降、採択企業件数32件、平成28年3月末雇用者数184名。	審査会	申請件数	採択件数	交付決定額	第1回 8/6	1件	0件	—	第2回 11/11	5件	4件	4件 20,000千円	第3回 2/17	1件	1件	1件 4,380千円
審査会	申請件数	採択件数	交付決定額														
第1回 8/6	1件	0件	—														
第2回 11/11	5件	4件	4件 20,000千円														
第3回 2/17	1件	1件	1件 4,380千円														
ウ ビジネスプランコンテスト及びシンポジウムの開催事業 起業者の掘り起こし及び事業の高度化を目的として、技術やビジネスモデルに関して、専門家が客観的な評価・アドバイスを行うビジネスプランコンテストを開催する。 ※政策目標 ビジネスプランコンテスト応募 12件	○第5回ビジネスプランコンテスト&シンポジウム <table><tr><th>項 目</th><th>内 容</th></tr><tr><td>シンポジウムの開催 (参加者160名)</td><td>日時：平成28年1月29日(金) 場所：とりぎん文化会館 第1会議室 講師：株式会社ALE(エール) 代表取締役 岡島 礼奈 氏 講演内容：『夢から現実へ、情熱を伝えて人を巻き込む 今までにない宇宙エンターテインメントを目指して～人工的に流れ星をつくる～』</td></tr></table> ○コンテスト受賞者 <table><tr><th>企 業 名</th><th>事 業 名</th></tr><tr><td>最優秀賞 (株) MASUDA</td><td>地場建設業～建設補修資材メーカーへの変革>コンクリートの維持修繕工事に用いる新工法の開発及び販売</td></tr><tr><td>優秀賞 (株) テムザック技術研究所</td><td>医療技術を向上させるヒューマノイド型医療用シュミレータロボットの開発及び販売事業</td></tr><tr><td>優秀賞 アグセル研究所</td><td>日本海に大量に生息する未利用深海魚(ノログンゲ)を利用して細胞を3次元化する細胞培養液の製品化</td></tr><tr><td>優秀賞 (有)サンパック</td><td>粘着シートの色と組立て形状を工夫することによって吸血性の飛翔性害虫の捕獲量を増大する装置の開発と普及</td></tr></table> ※応募案件16件の中から、「起業創業チャレンジ補助金」に申請する起業者発掘につながった。(この内、平成27年度第2回「起業創業チャレンジ補助金」申請企業数2件)	項 目	内 容	シンポジウムの開催 (参加者160名)	日時：平成28年1月29日(金) 場所：とりぎん文化会館 第1会議室 講師：株式会社ALE(エール) 代表取締役 岡島 礼奈 氏 講演内容：『夢から現実へ、情熱を伝えて人を巻き込む 今までにない宇宙エンターテインメントを目指して～人工的に流れ星をつくる～』	企 業 名	事 業 名	最優秀賞 (株) MASUDA	地場建設業～建設補修資材メーカーへの変革>コンクリートの維持修繕工事に用いる新工法の開発及び販売	優秀賞 (株) テムザック技術研究所	医療技術を向上させるヒューマノイド型医療用シュミレータロボットの開発及び販売事業	優秀賞 アグセル研究所	日本海に大量に生息する未利用深海魚(ノログンゲ)を利用して細胞を3次元化する細胞培養液の製品化	優秀賞 (有)サンパック	粘着シートの色と組立て形状を工夫することによって吸血性の飛翔性害虫の捕獲量を増大する装置の開発と普及		
項 目	内 容																
シンポジウムの開催 (参加者160名)	日時：平成28年1月29日(金) 場所：とりぎん文化会館 第1会議室 講師：株式会社ALE(エール) 代表取締役 岡島 礼奈 氏 講演内容：『夢から現実へ、情熱を伝えて人を巻き込む 今までにない宇宙エンターテインメントを目指して～人工的に流れ星をつくる～』																
企 業 名	事 業 名																
最優秀賞 (株) MASUDA	地場建設業～建設補修資材メーカーへの変革>コンクリートの維持修繕工事に用いる新工法の開発及び販売																
優秀賞 (株) テムザック技術研究所	医療技術を向上させるヒューマノイド型医療用シュミレータロボットの開発及び販売事業																
優秀賞 アグセル研究所	日本海に大量に生息する未利用深海魚(ノログンゲ)を利用して細胞を3次元化する細胞培養液の製品化																
優秀賞 (有)サンパック	粘着シートの色と組立て形状を工夫することによって吸血性の飛翔性害虫の捕獲量を増大する装置の開発と普及																

事業名・内容	事業の実績等
2 地域需要創造型等起業・創業促進事業による助成	
地域需要創造型等起業・創業促進事業 地域経済の活性化を図るため、地域の需要や雇用を支える起業・創業等に対し、その事業経費の一部を補助する。	○平成26年度をもって補助金採択終了。管理業務のみ実施
B 成長産業分野の産業集積を支援する。	
1 医療・福祉機器関連産業の育成	
(1) 医工連携推進事業 県内中小企業の医療機器関連分野(福祉・健康機器も含む)への参入を支援するため、医工連携CDの配置及び「とっとり医療機器関連産業戦略研究会」の運営により、同分野に係る研究開発・人材育成の拠点づくりを行う。 ※政策目標 医療機器製造販売業・製造業 6社 県内病院ニーズの具現化 3件	○専門家派遣等による認証取得支援を実施。 医療機器製造業：3社(㈱日本マイクロシステム、MASUYAMA-MFG(有)、(有)山本精機) ISO13485 認証取得：3社 (有)山本精機、㈱ワールドウィングエンタープライズ、㈱ビック・ツール) ○医療機関から入手したニーズ210件を公開。鳥取発の医療・福祉関連機器開発参入に向けたアイデアを提供した。特に実現の可能性が高いと思われる29件に関しては、東部と西部でニーズ説明会を開催してより具体的な解説を行った。 ○県内病院と県内企業との意見交換会：3会場(県立中央病院、真誠会、県立厚生病院) ○医療機器開発補助金に5社を採択。医療・福祉関連機器の開発、医療機器製造業取得、ISO13485 認証取得等に関する資金支援を行った。 (旭東電気(株)、(有)山本精機、イナバゴム(株)、㈱テムザック、㈱スター電機) ○専門展示会への出展支援 国際福祉機器展 H.C.R. 2015 (10/7～9)：2社(㈱エッグ、㈱ニシウラ) メディカルジャパン 2016 (2/24～26)：4社 (㈱アサヒメッキ、イナバゴム(株)、㈱A&M、共同電子(株)) ○鳥取県医療機器展示商談会 in 本郷開催 (3/10) 中小の医療機器メーカーが集積している東京・本郷地区において、同地の企業を対象とした展示商談会を企画、開催した。 出展ブース：22コマ (企業20社、機構、鳥大附属病院) 商談件数：58件 単なる部材の受発注だけでなく、共同研究による新製品開発にも期待が持てる有意義な展示商談会となった。 ※これまでの累計 ・医療機器製造業：6社(+3社) ・医療機器製造販売業：2社(±0) 合計：8社 ・ISO13485：3社(+3社) ・県内病院ニーズの具現化：1社が取組みを開始
(2) 医療・介護ロボット未来戦略事業 県内中小企業の医療・介護機器関連分野への進出を支援するため、試作製品への部材供給の実証など戦略的な取組みを支援する。	○委託先：㈱テムザック技術研究所 ○研究テーマ：触覚・力覚機能を搭載した新規鉗子の研究開発 ※触覚・力覚機能を搭載した新規鉗子の試作品完成 ※神戸医療機器開発センターでの動物(ブタ)を使用した実証実験の実施 (鳥大医学部附属病院医師の参画) ※特許出願：2件

事業名・内容	事業の実績等																										
2 リサイクル産業等環境分野の集積の支援																											
(1) リサイクル産業事業化促進事業 企業訪問等により、企業のシーズ、ニーズ等から発掘したテーマを軸に県内企業、公設試験場、大学等研究機関及び金融機関等をコーディネート、マッチングを行い、事業化を目指したクラスターを形成する。 ※政策目標 新規クラスター 6件	○CD活動状況・相談件数等 <table> <tr> <th>支援項目</th><th>件数等</th></tr> <tr> <td>企業訪問（延べ件数）</td><td>406</td></tr> <tr> <td>うち 新規企業</td><td>39</td></tr> <tr> <td>研究会・検討会開催</td><td>75</td></tr> </table> ○リサイクル産業事業化促進の状況 <table> <tr> <th>項目</th><th>内容／成果</th></tr> <tr> <td>① 企業への定期的訪問</td><td>延べ406社訪問、ニーズ案件68件あり、50件処理済み（マッチング、取引開始）他19件対応中。</td></tr> <tr> <td>② シーズ探索及び情報提供</td><td>30件 ①焼却灰無害化技術 ②もみ殻灰の非晶質化 ③バイオコークス燃料化技術 など他27件</td></tr> <tr> <td>③ 検討会・研究会の運営等</td><td>検討会、研究会の開催を75回実施。 もみ殻リサイクル、バイオマス利活用など 専門家派遣 10回</td></tr> <tr> <td>④ 定期的な情報交換</td><td>5件 中小企業基盤整備機構、しまね産業振興財団等</td></tr> <tr> <td>⑤ 補助金等についての助言</td><td>助言、申請支援等 30件 ・平成26年度補正「中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業」 ・平成27年度鳥取県リサイクル技術・製品実用化事業 ・鳥取県版経営革新計画 ・平成27年度リサイクルビジネスモデル支援事業補助金 ・鳥取県内企業海外チャレンジ補助金 ・次世代地域資源補助金 ・鳥取県中小企業調査・研究開発支援補助金</td></tr> <tr> <td>⑥ 知的所有権取得への支援</td><td>17件 商標出願 1件、特許申請支援 6件 先行技術調査3件 秘密保持契約7件</td></tr> <tr> <td>⑦ 販路情報の提供</td><td>21件 ・建築・建材展 リサイクル関連企業2社について出展支援 ・NEW環境展 リサイクル関連企業3社について出展支援 ・竹資源用途利用、販路支援（ハウスメーカー、商社） など他18件</td></tr> <tr> <td>⑧ 先進技術等の情報収集</td><td>10件 ・循環型社会推進研究発表会 ・エコプロダクツ2015 ・焼却炉施設、廃棄物処理技術 ・鉱さいリサイクル技術 ・環境リサイクル交流会 など他5件</td></tr> </table> ※企業訪問を延べ406社、その内新規企業訪問を39社行い、企業間の連携等から、新たにリサイクルビジネスに取り組む企業件数を11件とした。	支援項目	件数等	企業訪問（延べ件数）	406	うち 新規企業	39	研究会・検討会開催	75	項目	内容／成果	① 企業への定期的訪問	延べ406社訪問、ニーズ案件68件あり、50件処理済み（マッチング、取引開始）他19件対応中。	② シーズ探索及び情報提供	30件 ①焼却灰無害化技術 ②もみ殻灰の非晶質化 ③バイオコークス燃料化技術 など他27件	③ 検討会・研究会の運営等	検討会、研究会の開催を75回実施。 もみ殻リサイクル、バイオマス利活用など 専門家派遣 10回	④ 定期的な情報交換	5件 中小企業基盤整備機構、しまね産業振興財団等	⑤ 補助金等についての助言	助言、申請支援等 30件 ・平成26年度補正「中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業」 ・平成27年度鳥取県リサイクル技術・製品実用化事業 ・鳥取県版経営革新計画 ・平成27年度リサイクルビジネスモデル支援事業補助金 ・鳥取県内企業海外チャレンジ補助金 ・次世代地域資源補助金 ・鳥取県中小企業調査・研究開発支援補助金	⑥ 知的所有権取得への支援	17件 商標出願 1件、特許申請支援 6件 先行技術調査3件 秘密保持契約7件	⑦ 販路情報の提供	21件 ・建築・建材展 リサイクル関連企業2社について出展支援 ・NEW環境展 リサイクル関連企業3社について出展支援 ・竹資源用途利用、販路支援（ハウスメーカー、商社） など他18件	⑧ 先進技術等の情報収集	10件 ・循環型社会推進研究発表会 ・エコプロダクツ2015 ・焼却炉施設、廃棄物処理技術 ・鉱さいリサイクル技術 ・環境リサイクル交流会 など他5件
支援項目	件数等																										
企業訪問（延べ件数）	406																										
うち 新規企業	39																										
研究会・検討会開催	75																										
項目	内容／成果																										
① 企業への定期的訪問	延べ406社訪問、ニーズ案件68件あり、50件処理済み（マッチング、取引開始）他19件対応中。																										
② シーズ探索及び情報提供	30件 ①焼却灰無害化技術 ②もみ殻灰の非晶質化 ③バイオコークス燃料化技術 など他27件																										
③ 検討会・研究会の運営等	検討会、研究会の開催を75回実施。 もみ殻リサイクル、バイオマス利活用など 専門家派遣 10回																										
④ 定期的な情報交換	5件 中小企業基盤整備機構、しまね産業振興財団等																										
⑤ 補助金等についての助言	助言、申請支援等 30件 ・平成26年度補正「中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業」 ・平成27年度鳥取県リサイクル技術・製品実用化事業 ・鳥取県版経営革新計画 ・平成27年度リサイクルビジネスモデル支援事業補助金 ・鳥取県内企業海外チャレンジ補助金 ・次世代地域資源補助金 ・鳥取県中小企業調査・研究開発支援補助金																										
⑥ 知的所有権取得への支援	17件 商標出願 1件、特許申請支援 6件 先行技術調査3件 秘密保持契約7件																										
⑦ 販路情報の提供	21件 ・建築・建材展 リサイクル関連企業2社について出展支援 ・NEW環境展 リサイクル関連企業3社について出展支援 ・竹資源用途利用、販路支援（ハウスメーカー、商社） など他18件																										
⑧ 先進技術等の情報収集	10件 ・循環型社会推進研究発表会 ・エコプロダクツ2015 ・焼却炉施設、廃棄物処理技術 ・鉱さいリサイクル技術 ・環境リサイクル交流会 など他5件																										

事業名・内容	事業の実績等																							
(2)次世代環境産業創出プロジェクト事業 太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギー関連分野及びLED関連分野において、新たな価値や高付加価値の製品・技術の開発につながる研究開発事業を通じて、県内企業の技術・開発力等の向上や新たな産業の創出を図る	<table><tr><th>区分</th><th>事業名</th><th>実施状況</th></tr><tr><td>継続事業 (H26/27)</td><td>高エネルギー密度蓄電池の高効率製品の開発及び実証実験(受託企業：未定)</td><td>・アロイ工業(株)(電池セルメーカー)と(株)鳥取スター電機の回路技術を活用した構成モジュール(入力電源回路、制御回路、出力インバータ回路、入出力スルー回路)の開発 ・3/28に成果物(実機と各種データー)を管理法人に納品 ・実施進捗報告会(9回開催)により事業実施進捗を管理</td></tr><tr><td>新規事業 (H27/28)</td><td>情報受信機能搭載ソーラー式LED防犯灯の開発及び実証検証</td><td>・地震情報等の災害情報による点灯や電波時計による点灯時間の設定等が可能なソーラー式LED防犯灯の開発及び実証検証を行う ・光電気LEDシステム(株)が外注先を活用し事業実施 ・H28/12月の実証開始を予定</td></tr></table> ※2次設計試作品(成果物)、出力回路効率92.5%(目標値≧90%) ・回路;電池充電回路(AC/DC, DC/DC)、電池制御回路(BMS)、出力回路(DC/DC, DC/AC)	区分	事業名	実施状況	継続事業 (H26/27)	高エネルギー密度蓄電池の高効率製品の開発及び実証実験(受託企業：未定)	・アロイ工業(株)(電池セルメーカー)と(株)鳥取スター電機の回路技術を活用した構成モジュール(入力電源回路、制御回路、出力インバータ回路、入出力スルー回路)の開発 ・3/28に成果物(実機と各種データー)を管理法人に納品 ・実施進捗報告会(9回開催)により事業実施進捗を管理	新規事業 (H27/28)	情報受信機能搭載ソーラー式LED防犯灯の開発及び実証検証	・地震情報等の災害情報による点灯や電波時計による点灯時間の設定等が可能なソーラー式LED防犯灯の開発及び実証検証を行う ・光電気LEDシステム(株)が外注先を活用し事業実施 ・H28/12月の実証開始を予定														
区分	事業名	実施状況																						
継続事業 (H26/27)	高エネルギー密度蓄電池の高効率製品の開発及び実証実験(受託企業：未定)	・アロイ工業(株)(電池セルメーカー)と(株)鳥取スター電機の回路技術を活用した構成モジュール(入力電源回路、制御回路、出力インバータ回路、入出力スルー回路)の開発 ・3/28に成果物(実機と各種データー)を管理法人に納品 ・実施進捗報告会(9回開催)により事業実施進捗を管理																						
新規事業 (H27/28)	情報受信機能搭載ソーラー式LED防犯灯の開発及び実証検証	・地震情報等の災害情報による点灯や電波時計による点灯時間の設定等が可能なソーラー式LED防犯灯の開発及び実証検証を行う ・光電気LEDシステム(株)が外注先を活用し事業実施 ・H28/12月の実証開始を予定																						
3 LED産業等のさらなる集積の支援																								
LED産業競争力強化事業 県内LED関連産業の振興発展に資するよう、鳥取県産のLED商品の認知度向上(ブランド化)を図るとともに、企業の商品開発における課題解決を支援する体制を確保し、LED産業のさらなる集積化と事業拡大を促進する取組みを実施する。 ※政策目標 開発支援件数 12件	○実施状況 <table><tr><th colspan="2">支援内容</th><th>内訳</th></tr><tr><td rowspan="3">開発支援</td><td>支援件数</td><td>10件(企業向9件、コンサルタント連携提案型1件)</td></tr><tr><td>企業支援</td><td>企業打合せ187回、資料提供391回</td></tr><tr><td>商品開発支援 コンサルタント連携プロトタイプモデル設計製作</td><td>○社会インフラ・ユーティリティ分野LED照明のプロトタイプモデル設計製作及び、フィールド実証</td></tr><tr><td rowspan="2">競争力強化推進支援</td><td>県有施設導入のための製品登録制度の施行</td><td>○鳥取県担当課で施行実施可否を検討中。制度設計完了(平成26年度)</td></tr><tr><td>専門展示会等での企業マッチング</td><td>○照明エネルギートータルソリューション出展(出展コンセプト) LED関連及びエネルギー関連の企業共同出展による省創蓄エネ分野共同出展により来場・商談の相乗効果を狙う <table><tr><td>展示会</td><td>ライティングジャパン2016国際照明器具EXPO</td></tr><tr><td>小間数</td><td>3小間(6m×9m)</td></tr><tr><td>出展者</td><td>アロー産業・片山電機・光電気LEDシステム アロイ工業・旭東電気・鳥取スター電機(注) 上段; LED関連、下段; エネルギー関連</td></tr><tr><td>会期中の成果</td><td>会期中の成果 商談成立0, 見積依頼5, 後日訪問約束128, その他77 (参考) H27年度実施; 2小間・4社(LED関連) 商談成立0, 見積依頼7, 後日訪問約束63, その他15</td></tr></table></td></tr></table>	支援内容		内訳	開発支援	支援件数	10件(企業向9件、コンサルタント連携提案型1件)	企業支援	企業打合せ187回、資料提供391回	商品開発支援 コンサルタント連携プロトタイプモデル設計製作	○社会インフラ・ユーティリティ分野LED照明のプロトタイプモデル設計製作及び、フィールド実証	競争力強化推進支援	県有施設導入のための製品登録制度の施行	○鳥取県担当課で施行実施可否を検討中。制度設計完了(平成26年度)	専門展示会等での企業マッチング	○照明エネルギートータルソリューション出展(出展コンセプト) LED関連及びエネルギー関連の企業共同出展による省創蓄エネ分野共同出展により来場・商談の相乗効果を狙う <table><tr><td>展示会</td><td>ライティングジャパン2016国際照明器具EXPO</td></tr><tr><td>小間数</td><td>3小間(6m×9m)</td></tr><tr><td>出展者</td><td>アロー産業・片山電機・光電気LEDシステム アロイ工業・旭東電気・鳥取スター電機(注) 上段; LED関連、下段; エネルギー関連</td></tr><tr><td>会期中の成果</td><td>会期中の成果 商談成立0, 見積依頼5, 後日訪問約束128, その他77 (参考) H27年度実施; 2小間・4社(LED関連) 商談成立0, 見積依頼7, 後日訪問約束63, その他15</td></tr></table>	展示会	ライティングジャパン2016国際照明器具EXPO	小間数	3小間(6m×9m)	出展者	アロー産業・片山電機・光電気LEDシステム アロイ工業・旭東電気・鳥取スター電機(注) 上段; LED関連、下段; エネルギー関連	会期中の成果	会期中の成果 商談成立0, 見積依頼5, 後日訪問約束128, その他77 (参考) H27年度実施; 2小間・4社(LED関連) 商談成立0, 見積依頼7, 後日訪問約束63, その他15
支援内容		内訳																						
開発支援	支援件数	10件(企業向9件、コンサルタント連携提案型1件)																						
	企業支援	企業打合せ187回、資料提供391回																						
	商品開発支援 コンサルタント連携プロトタイプモデル設計製作	○社会インフラ・ユーティリティ分野LED照明のプロトタイプモデル設計製作及び、フィールド実証																						
競争力強化推進支援	県有施設導入のための製品登録制度の施行	○鳥取県担当課で施行実施可否を検討中。制度設計完了(平成26年度)																						
	専門展示会等での企業マッチング	○照明エネルギートータルソリューション出展(出展コンセプト) LED関連及びエネルギー関連の企業共同出展による省創蓄エネ分野共同出展により来場・商談の相乗効果を狙う <table><tr><td>展示会</td><td>ライティングジャパン2016国際照明器具EXPO</td></tr><tr><td>小間数</td><td>3小間(6m×9m)</td></tr><tr><td>出展者</td><td>アロー産業・片山電機・光電気LEDシステム アロイ工業・旭東電気・鳥取スター電機(注) 上段; LED関連、下段; エネルギー関連</td></tr><tr><td>会期中の成果</td><td>会期中の成果 商談成立0, 見積依頼5, 後日訪問約束128, その他77 (参考) H27年度実施; 2小間・4社(LED関連) 商談成立0, 見積依頼7, 後日訪問約束63, その他15</td></tr></table>	展示会	ライティングジャパン2016国際照明器具EXPO	小間数	3小間(6m×9m)	出展者	アロー産業・片山電機・光電気LEDシステム アロイ工業・旭東電気・鳥取スター電機(注) 上段; LED関連、下段; エネルギー関連	会期中の成果	会期中の成果 商談成立0, 見積依頼5, 後日訪問約束128, その他77 (参考) H27年度実施; 2小間・4社(LED関連) 商談成立0, 見積依頼7, 後日訪問約束63, その他15														
展示会	ライティングジャパン2016国際照明器具EXPO																							
小間数	3小間(6m×9m)																							
出展者	アロー産業・片山電機・光電気LEDシステム アロイ工業・旭東電気・鳥取スター電機(注) 上段; LED関連、下段; エネルギー関連																							
会期中の成果	会期中の成果 商談成立0, 見積依頼5, 後日訪問約束128, その他77 (参考) H27年度実施; 2小間・4社(LED関連) 商談成立0, 見積依頼7, 後日訪問約束63, その他15																							

事業名・内容	事業の実績等																																				
	※企業向支援件数（全28件）																																				
	<table><tr><th>区分</th><th>平成24～26年度</th><th>平成27年度</th><th>備考</th></tr><tr><td>支援件数</td><td>21件</td><td>10件</td><td>平成27年度は前年度継続2件を含む。 1件は商品開発支援コンサル連携プロトタイプ設計製作。</td></tr><tr><td>支援終了件数</td><td>19件</td><td>7件</td><td></td></tr></table>	区分	平成24～26年度	平成27年度	備考	支援件数	21件	10件	平成27年度は前年度継続2件を含む。 1件は商品開発支援コンサル連携プロトタイプ設計製作。	支援終了件数	19件	7件																									
	区分	平成24～26年度	平成27年度	備考																																	
	支援件数	21件	10件	平成27年度は前年度継続2件を含む。 1件は商品開発支援コンサル連携プロトタイプ設計製作。																																	
	支援終了件数	19件	7件																																		
	※受注等実績																																				
	<table><tr><th>項目</th><th>件数</th><th>受注額（千円）</th><th>備考</th></tr><tr><td>量産品継続受注開始</td><td>10</td><td>442,613</td><td>前年比+205,577千円</td></tr><tr><td>受注(継続の見込有)</td><td>3</td><td>2,780</td><td>前年比+2,300千円</td></tr><tr><td>サンプル公開・商談中</td><td>1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>設計検討・開発中</td><td>2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>試作実施・開発中止</td><td>11</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>開発断念</td><td>1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>技術相談成果の製品</td><td>16</td><td>233,989</td><td>前年比+122,829千円</td></tr><tr><td>合計</td><td>44</td><td>679,382</td><td>前年比+330,706千円</td></tr></table>	項目	件数	受注額（千円）	備考	量産品継続受注開始	10	442,613	前年比+205,577千円	受注(継続の見込有)	3	2,780	前年比+2,300千円	サンプル公開・商談中	1	—		設計検討・開発中	2	—		試作実施・開発中止	11	—		開発断念	1	—		技術相談成果の製品	16	233,989	前年比+122,829千円	合計	44	679,382	前年比+330,706千円
	項目	件数	受注額（千円）	備考																																	
	量産品継続受注開始	10	442,613	前年比+205,577千円																																	
	受注(継続の見込有)	3	2,780	前年比+2,300千円																																	
サンプル公開・商談中	1	—																																			
設計検討・開発中	2	—																																			
試作実施・開発中止	11	—																																			
開発断念	1	—																																			
技術相談成果の製品	16	233,989	前年比+122,829千円																																		
合計	44	679,382	前年比+330,706千円																																		
C 県内の経営資源を利用した新商品等の開発や事業化を支援する。																																					
1 研究開発への助成																																					
(1)研究開発事業 中小企業が抱える課題の解決に向け、グループが研究開発をするために必要な基礎的調査・情報収集・開発検討に要する経費を助成する。	○平成28年3月をもって基金廃止																																				
(2)次世代・地域資源産業育成事業 県内で生まれた資源を活用し、中小企業者等が行う新事業の創出及び県外等の新市場への事業展開又はそれらを支援する取組に対し、基金運用益から助成する。 ※政策目標 採択件数 10件	○採択状況等 <table><tr><th>事業区分</th><th>採択件数</th><th>交付決定額(千円)</th></tr><tr><td>次世代産業育成事業</td><td>2</td><td>40,714</td></tr><tr><td>地域資源活用事業</td><td>7</td><td>23,459</td></tr><tr><td>「打って出る」とっとり応援事業</td><td>1</td><td>964</td></tr><tr><td>合計</td><td>10</td><td>74,128</td></tr></table> ○申請・採択状況等 ・第1回審査会 5/15 申請件数：3件 採択件数2件 ・第2回審査会 9/25 申請件数：6件 採択件数6件 ・第3回審査会 9/25 申請件数：3件 採択件数2件			事業区分	採択件数	交付決定額(千円)	次世代産業育成事業	2	40,714	地域資源活用事業	7	23,459	「打って出る」とっとり応援事業	1	964	合計	10	74,128																			
事業区分	採択件数	交付決定額(千円)																																			
次世代産業育成事業	2	40,714																																			
地域資源活用事業	7	23,459																																			
「打って出る」とっとり応援事業	1	964																																			
合計	10	74,128																																			
2 農林漁業者と県内企業との連携等の促進																																					
(1)農商工連携促進事業 農林漁業者と中小企業者との連携体が行う、県産の農林水産物を使った「食のみやこ鳥取県」にふさわしい新商品・新サービスの開発又はその販路開拓などの取組みにに対し、基金運用益から助成する。（事業年度：平成21年度から平成30年度まで） ※政策目標 採択件数 14件	○採択状況等 <table><tr><th>事業区分</th><th>採択件数</th><th>交付決定額（千円）</th></tr><tr><td>農商工連携事業</td><td>8</td><td>72,507</td></tr><tr><td>農商工連携支援事業</td><td>2</td><td>8,320</td></tr><tr><td>合計</td><td>10</td><td>80,827</td></tr></table> ○申請・採択状況等 第1回審査会：5/29 申請件数：4件 採択件数：3件 第2回審査会：8/26 申請件数：3件 採択件数：3件 第3回審査会：11/11 申請件数：1件 採択件数：1件 第4回審査会：2/18 申請件数：3件 採択件数：3件 ○その他 ・専門家派遣（12件） ・良品工房セミナーに先立つ消費者モニタリング業務実施（2件） ・地域商談会2回開催（東部、中部） ・ブラッシュアップ講座の成果確認等のためSMTに農商工関連商品6社が出展 ※今年度から助成率と助成限度額を引き上げ、県内事業者や関係機関に対して本事業をPR			事業区分	採択件数	交付決定額（千円）	農商工連携事業	8	72,507	農商工連携支援事業	2	8,320	合計	10	80,827																						
事業区分	採択件数	交付決定額（千円）																																			
農商工連携事業	8	72,507																																			
農商工連携支援事業	2	8,320																																			
合計	10	80,827																																			

事業名・内容	事業の実績等																																																															
	し案件発掘に注力。また、事業計画の作成においては計画の完成度を高めるため、専門家派遣を積極的に活用。																																																															
(2)農商工連携研究開発支援事業 農商工連携促進事業の案件発掘のため、鳥取県内の農林水産物を原料とした新商品の開発に係る基礎的調査や情報収集を支援する。(事業年度：平成21年度から平成30年度まで。)	○申請件数：2件 採択案件：2件																																																															
(3)地域資源活用・農商工連携促進事業 農林漁業者と商工業者が互いの経営資源を持ち寄り、連携して行う新商品・新サービス創出の取組みを推進するため、売れる商品企画、マッチング、販路開拓等出口戦略を見据えた支援を行う。 ※政策目標 マッチング 20件 販路開拓 36件 商談成立 24件	○政策目標に対する実施状況 <table><tr><th>区分</th><th>件数</th></tr><tr><td>マッチング</td><td>17件</td></tr><tr><td>販路開拓</td><td>39件</td></tr><tr><td>商談成立</td><td>28件</td></tr></table> ○マッチング担当 ・支援状況 <table><tr><th>区分</th><th>件数</th></tr><tr><td>訪問・面談件数</td><td>401件</td></tr><tr><td>マッチング候補紹介件数</td><td>57件</td></tr><tr><td>マッチング成立件数（※）</td><td>17件</td></tr><tr><td>審査会申請案件</td><td>7件</td></tr></table> （※平成26年度から継続して支援している案件を含む） ○販路開拓担当 ・支援状況 <table><tr><th>期日</th><th>名称</th><th>参加企業数</th></tr><tr><td>5/21</td><td>米子しんまち商談会</td><td>17社</td></tr><tr><td>8/24～25</td><td>中部地区食品商談会</td><td>22社</td></tr><tr><td>10/28～29</td><td>FOODEM・旭食品（神戸）</td><td>7社</td></tr><tr><td>11/24～25</td><td>地域商談会（東部）</td><td>8社</td></tr><tr><td>12/11</td><td>北栄商談会（販路開拓商談）</td><td>9社</td></tr><tr><td>1/12</td><td>大山商談会・恵比寿三越</td><td>14社</td></tr><tr><td>1/15</td><td>大山商談会・アコメヤトウキョウ</td><td>8社</td></tr><tr><td>11/13～15 1/22～24</td><td>広域商談会（広島・神戸）</td><td>36社</td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>121社</td></tr></table> ・個別商談会 <table><tr><th>期日</th><th>名称・場所</th><th>参加企業数</th></tr><tr><td>7/29～8/3</td><td>夏の味力（みりょく）まつり2015</td><td>17社</td></tr><tr><td>2/10～11</td><td>SMTS2016（東京）</td><td>14社</td></tr><tr><td>3/7～11</td><td>FOODEX2016（東京）</td><td>9社</td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>40社</td></tr></table>	区分	件数	マッチング	17件	販路開拓	39件	商談成立	28件	区分	件数	訪問・面談件数	401件	マッチング候補紹介件数	57件	マッチング成立件数（※）	17件	審査会申請案件	7件	期日	名称	参加企業数	5/21	米子しんまち商談会	17社	8/24～25	中部地区食品商談会	22社	10/28～29	FOODEM・旭食品（神戸）	7社	11/24～25	地域商談会（東部）	8社	12/11	北栄商談会（販路開拓商談）	9社	1/12	大山商談会・恵比寿三越	14社	1/15	大山商談会・アコメヤトウキョウ	8社	11/13～15 1/22～24	広域商談会（広島・神戸）	36社		計	121社	期日	名称・場所	参加企業数	7/29～8/3	夏の味力（みりょく）まつり2015	17社	2/10～11	SMTS2016（東京）	14社	3/7～11	FOODEX2016（東京）	9社		計	40社
区分	件数																																																															
マッチング	17件																																																															
販路開拓	39件																																																															
商談成立	28件																																																															
区分	件数																																																															
訪問・面談件数	401件																																																															
マッチング候補紹介件数	57件																																																															
マッチング成立件数（※）	17件																																																															
審査会申請案件	7件																																																															
期日	名称	参加企業数																																																														
5/21	米子しんまち商談会	17社																																																														
8/24～25	中部地区食品商談会	22社																																																														
10/28～29	FOODEM・旭食品（神戸）	7社																																																														
11/24～25	地域商談会（東部）	8社																																																														
12/11	北栄商談会（販路開拓商談）	9社																																																														
1/12	大山商談会・恵比寿三越	14社																																																														
1/15	大山商談会・アコメヤトウキョウ	8社																																																														
11/13～15 1/22～24	広域商談会（広島・神戸）	36社																																																														
	計	121社																																																														
期日	名称・場所	参加企業数																																																														
7/29～8/3	夏の味力（みりょく）まつり2015	17社																																																														
2/10～11	SMTS2016（東京）	14社																																																														
3/7～11	FOODEX2016（東京）	9社																																																														
	計	40社																																																														

事業名・内容	事業の実績等																					
(4) 6次産業化総合支援事業(県補助事業) 農林水産物の付加価値向上、農林漁業者の所得向上、若者などの新規農林漁業就業者の増加、農山漁村への定住化、異業種の新規農業参入等という正の循環を生み出すことにより地域の活性化につなげるため、鳥取県の優れた農林水産物や埋もれている農林水産物を活用して農山漁村の6次産業化を進める。	○企画推進員等の活動状況 ・普及啓発・相談件数 ①プランナー等の派遣を通じた個別相談件数 145件 ②相談対応を通じた簡易な助言等 171件 ・総合化事業計画認定者に対するフォローアップ件数 53件 ・個別相談会実施(中央サポートセンター)																					
D 特許等を活用して新たな技術の導入を支援する。																						
1 特許技術の活用及び流通の支援																						
(1) 知的財産活用ビジネス支援事業 知財ビジネスプロデューサーが、知財総合支援窓口支援担当者、特許流通CD、機構マネージャー、商工団体職員等と連携し企業等の企画段階から事業化まで一貫した支援を行う。 ※政策目標 知的財産権の活用による事業化支援 10件	○知財活用事業化案件等の状況(知財を活用した企画から販売までの一貫支援) <table><tr><th>支援企業件数</th><th>会社名</th></tr><tr><td>10件</td><td>(株)シャルビー、(株)フジタ、(株)LASSIC、(有)小坂板金工作所、(協)智頭木材ハウス産業、(有)サンパック、気高電機(株)、(有)竹本園、ケイケイ、光プロジェクト(製造・販売 (株)エンドウ商事)</td></tr></table> ※光プロジェクト(株)エンドウ商事) リハビリ用ショッピングカートについて大手企業と取引契約締結 ※(有)サンパック 飛翔性害虫捕獲装置「もう安心」販売開始。プロモート推進。 ※9/25 知財ビジネスマッチングを開催。ジーアイシーが富士通とライセンス契約締結。	支援企業件数	会社名	10件	(株)シャルビー、(株)フジタ、(株)LASSIC、(有)小坂板金工作所、(協)智頭木材ハウス産業、(有)サンパック、気高電機(株)、(有)竹本園、ケイケイ、光プロジェクト(製造・販売 (株)エンドウ商事)																	
支援企業件数	会社名																					
10件	(株)シャルビー、(株)フジタ、(株)LASSIC、(有)小坂板金工作所、(協)智頭木材ハウス産業、(有)サンパック、気高電機(株)、(有)竹本園、ケイケイ、光プロジェクト(製造・販売 (株)エンドウ商事)																					
(2) 特許流通支援事業 県内企業等の特許導入による研究開発投資・リスクの低減、新商品開発の促進、また、自社特許を他社へライセンスさせることによる収益の向上を促進するため、特許流通の普及啓発・ライセンスのマッチング等を実施する。	○特許流通CDの支援状況(新商品化、新事業化に繋がる知財マッチング) <table><tr><th>支援項目</th><th>件数等</th><th>備考</th></tr><tr><td>企業訪問件数</td><td>518件</td><td>うち 新規108件</td></tr><tr><td>成約件数</td><td>63件</td><td></td></tr></table> ○成約件数40件の内訳； <table><tr><th>区分</th><th>件数</th><th>備考</th></tr><tr><td>特許実施許諾</td><td>20件</td><td></td></tr><tr><td>共同開発・共同出願</td><td>4件</td><td></td></tr><tr><td>秘密保持契約・覚書</td><td>39件</td><td></td></tr></table> ○10/30 「産から学へのプレゼンテーション」開催 県内企業6社参加	支援項目	件数等	備考	企業訪問件数	518件	うち 新規108件	成約件数	63件		区分	件数	備考	特許実施許諾	20件		共同開発・共同出願	4件		秘密保持契約・覚書	39件	
支援項目	件数等	備考																				
企業訪問件数	518件	うち 新規108件																				
成約件数	63件																					
区分	件数	備考																				
特許実施許諾	20件																					
共同開発・共同出願	4件																					
秘密保持契約・覚書	39件																					
(3) 特許等取得活用支援事業 中小企業の知財活用支援の中核機関として知財の課題等を一元的に受け入れる「知財総合支援窓口」を設置し、弁理士等の知財専門家の活用や商工会議所・商工会連合会等の支援機関との連携を図りながらワンストップサービスを提供する。	○知財CDの支援状況 <table><tr><th>支援項目</th><th>件数等</th><th>相談支援内容</th></tr><tr><td>窓口支援</td><td>709件</td><td rowspan="3">特許、商標、意匠の出願手続き支援、類似案件調査、事業モデル構築、知財契約関連、ブランド構築等の支援</td></tr><tr><td>企業訪問</td><td>328件</td></tr><tr><td>発掘活動</td><td>89件</td></tr></table> ○知財専門家の支援状況 <table><tr><th>支援項目</th><th>件数等</th><th>相談支援内容</th></tr><tr><td>窓口支援</td><td>59件</td><td rowspan="2">特許、商標、意匠の出願手続き支援、類似案件調査、事業モデル構築、知財契約関連、ブランド構築等の支援</td></tr><tr><td>企業訪問</td><td>99件</td></tr></table>	支援項目	件数等	相談支援内容	窓口支援	709件	特許、商標、意匠の出願手続き支援、類似案件調査、事業モデル構築、知財契約関連、ブランド構築等の支援	企業訪問	328件	発掘活動	89件	支援項目	件数等	相談支援内容	窓口支援	59件	特許、商標、意匠の出願手続き支援、類似案件調査、事業モデル構築、知財契約関連、ブランド構築等の支援	企業訪問	99件			
支援項目	件数等	相談支援内容																				
窓口支援	709件	特許、商標、意匠の出願手続き支援、類似案件調査、事業モデル構築、知財契約関連、ブランド構築等の支援																				
企業訪問	328件																					
発掘活動	89件																					
支援項目	件数等	相談支援内容																				
窓口支援	59件	特許、商標、意匠の出願手続き支援、類似案件調査、事業モデル構築、知財契約関連、ブランド構築等の支援																				
企業訪問	99件																					
(4) 特許流通フェア事業 県内企業が保有する特許技術の県外への売り込みを促進するため、実施許諾先となり得る企業が多い大都市圏において開催される展示会に出展する。	○2015NEW環境展に出展企業決定 アースウェー、大協組、松原産業、鳥取再資源化研究所																					

事業名・内容	事業の実績等
(5) 中小企業外国出願支援事業 県内中小企業者等が行う海外への戦略的な特許出願等に対する支援（補助）を行う。	○県補助金 PCT特許出願2件〔ブリリアントアソシエイツ、ローター工業〕 ○国補助金 特許4件〔レクサー・リサーチ 米国、欧州、中国、タイ〕
2 宇宙航空科学技術の活用及び普及の支援	
(1) 先端技術マッチング支援事業 宇宙・航空技術など国内の最先端技術・特許を活用し、県内に新たな産業を創出する新分野への参入を支援するため、日本宇宙フォーラム等と連携し宇宙航空研究開発機構（JAXA）が持つ技術・ライセンスを活用した成功事例等を紹介するセミナーや個別相談会を開催する。	○個別企業相談 ・山陰酸素工業㈱ JAXAコンテンツ利用の為、交渉支援を実施。 ・株鶴太屋の宇宙食申請支援、書類作成を指導。 政策目標共同研究1件に対し、(株)鶴太屋がJAXAと共同研究中。 ・JAXAが保有する冷却下着ベストのサプライヤーとして(株)A&M社を紹介。販売先企業並びにJAXAの共同研究先である(公財)日本ユニフォームセンターと連携し、新商品開発に向けた検討を実施中。

事業名・内容	事業の実績等																																
Ⅲ 高度産業人材等の育成の支援																																	
～ 県内産業の高度化に資する人材の育成・確保を支援する。																																	
1 県内産業の人材育成のためのセミナー等の実施																																	
(1)産業人材育成支援情報発信事業 県内企業の人材育成支援を効果的に実施するため、県内企業へ情報提供を行うウェブサイト(とっとり step) の運営管理を行う。	○「とっとり step」の運営状況(4月～9月) <table><tr><th>項目</th><th>全体</th><th>うち鳥取県内</th></tr><tr><td>サイトアクセス件数</td><td>8,537件</td><td>4,103件</td></tr><tr><td>step 登録件数</td><td>255件</td><td>230件</td></tr></table>	項目	全体	うち鳥取県内	サイトアクセス件数	8,537件	4,103件	step 登録件数	255件	230件																							
項目	全体	うち鳥取県内																															
サイトアクセス件数	8,537件	4,103件																															
step 登録件数	255件	230件																															
2 高度専門的な人材育成のためのセミナーの開催																																	
(1)ものづくりカイゼン塾開催事業 ものづくり企業の競争力強化や新分野等への参入を行うために、生産管理の重要性、提案力・プレゼンテーションの向上、商品企画・開発、新分野参入を目指したセミナーを開催する。 ※政策目標 6講座実施 プロジェクトと連携した製品作りに参画 新たな講座の設定	○セミナー等開催状況 <table><tr><th>実施日</th><th>名称</th><th>講師・講演内容</th><th>参加者数</th></tr><tr><td>7/22 新分野</td><td>オープンイノベーションセミナー in 鳥取(米子コンベンション)</td><td>講演『オープンイノベーションの衝撃～社外コラボの重要性と進め方～』 講師:合同会社Filament 代表 角 勝 氏 オープンイノベーション事例紹介 『オープンイノベーションへの挑戦』 講師:オリンパス(株)研究開発部門 モバイルシステム開発本部 石井 謙介氏</td><td>鳥取県と共催 52名参加(定員100名) 充足率52% 満足度94%</td></tr><tr><td>7/27～28 11/30～ 12/1 ものづくり</td><td>地方企業の戦略を学ぶ商品開発勉強会(勉強会+個別相談会)</td><td>商品開発勉強会(勉強会+個別相談会)を2回行いブラッシュアップしていく 講師:(株)コボ 代表取締役社長 山村真一氏</td><td>産技と共催 5社 充足率100% 満足度100%</td></tr><tr><td>8/19 新分野</td><td>IoT セミナー in 鳥取(とりぎん文化会館)</td><td>講演『IoT で変わる社会』 講師:ヤフー(株)執行役員 村上 臣 氏 技術プレゼンテーション 『インテルのIoT 戦略とIoT活用事例ご紹介』 講師:インテル(株) IoT シニア・スペシャリスト 下堀昌広 氏 パネルディスカッション 『鳥取県発 IoT イノベーションを生み出すには』</td><td>鳥取県と共催 充足率100% 満足度94%</td></tr><tr><td>8/27～28 ビジネススキル</td><td>MG研修(当財団)</td><td>マネジメントゲーム研修 講師:(有)ケイトクマンション 慶徳 晴司 氏 ゲームを通して『経営戦略思考』を自然と身に付ける</td><td>16名(当日2名キャンセル) 充足率88% 満足度93%</td></tr><tr><td>8/5, 9/30, 11/25 食品</td><td>食のいいものつくろうプロジェクト</td><td>講師:良品工房 代表 白田典子氏 (企画商品売れる商品へ開発していく:個別相談込)</td><td>新事業と連携 6社</td></tr><tr><td>8/5, 9/29, 11/24 食品</td><td>食のものづくりブラッシュアップ講座</td><td>講師:良品工房 代表 白田典子氏 (既存商品売れる商品へとブラッシュアップ:グループワーク込)</td><td>新事業と連携 9社</td></tr><tr><td>3/8 営業力強化</td><td>A4 1枚アンケートで利益を5倍にする方法</td><td>講師:(株)アカウントプランニング 代表取締役 岡本 達彦氏 A4 アンケートを通じて自社の強みを知り営業力の強化につなげる</td><td>39名参加、定員50名 充足度78% 満足度96%</td></tr></table>	実施日	名称	講師・講演内容	参加者数	7/22 新分野	オープンイノベーションセミナー in 鳥取(米子コンベンション)	講演『オープンイノベーションの衝撃～社外コラボの重要性と進め方～』 講師:合同会社Filament 代表 角 勝 氏 オープンイノベーション事例紹介 『オープンイノベーションへの挑戦』 講師:オリンパス(株)研究開発部門 モバイルシステム開発本部 石井 謙介氏	鳥取県と共催 52名参加(定員100名) 充足率52% 満足度94%	7/27～28 11/30～ 12/1 ものづくり	地方企業の戦略を学ぶ商品開発勉強会(勉強会+個別相談会)	商品開発勉強会(勉強会+個別相談会)を2回行いブラッシュアップしていく 講師:(株)コボ 代表取締役社長 山村真一氏	産技と共催 5社 充足率100% 満足度100%	8/19 新分野	IoT セミナー in 鳥取(とりぎん文化会館)	講演『IoT で変わる社会』 講師:ヤフー(株)執行役員 村上 臣 氏 技術プレゼンテーション 『インテルのIoT 戦略とIoT活用事例ご紹介』 講師:インテル(株) IoT シニア・スペシャリスト 下堀昌広 氏 パネルディスカッション 『鳥取県発 IoT イノベーションを生み出すには』	鳥取県と共催 充足率100% 満足度94%	8/27～28 ビジネススキル	MG研修(当財団)	マネジメントゲーム研修 講師:(有)ケイトクマンション 慶徳 晴司 氏 ゲームを通して『経営戦略思考』を自然と身に付ける	16名(当日2名キャンセル) 充足率88% 満足度93%	8/5, 9/30, 11/25 食品	食のいいものつくろうプロジェクト	講師:良品工房 代表 白田典子氏 (企画商品売れる商品へ開発していく:個別相談込)	新事業と連携 6社	8/5, 9/29, 11/24 食品	食のものづくりブラッシュアップ講座	講師:良品工房 代表 白田典子氏 (既存商品売れる商品へとブラッシュアップ:グループワーク込)	新事業と連携 9社	3/8 営業力強化	A4 1枚アンケートで利益を5倍にする方法	講師:(株)アカウントプランニング 代表取締役 岡本 達彦氏 A4 アンケートを通じて自社の強みを知り営業力の強化につなげる	39名参加、定員50名 充足度78% 満足度96%
実施日	名称	講師・講演内容	参加者数																														
7/22 新分野	オープンイノベーションセミナー in 鳥取(米子コンベンション)	講演『オープンイノベーションの衝撃～社外コラボの重要性と進め方～』 講師:合同会社Filament 代表 角 勝 氏 オープンイノベーション事例紹介 『オープンイノベーションへの挑戦』 講師:オリンパス(株)研究開発部門 モバイルシステム開発本部 石井 謙介氏	鳥取県と共催 52名参加(定員100名) 充足率52% 満足度94%																														
7/27～28 11/30～ 12/1 ものづくり	地方企業の戦略を学ぶ商品開発勉強会(勉強会+個別相談会)	商品開発勉強会(勉強会+個別相談会)を2回行いブラッシュアップしていく 講師:(株)コボ 代表取締役社長 山村真一氏	産技と共催 5社 充足率100% 満足度100%																														
8/19 新分野	IoT セミナー in 鳥取(とりぎん文化会館)	講演『IoT で変わる社会』 講師:ヤフー(株)執行役員 村上 臣 氏 技術プレゼンテーション 『インテルのIoT 戦略とIoT活用事例ご紹介』 講師:インテル(株) IoT シニア・スペシャリスト 下堀昌広 氏 パネルディスカッション 『鳥取県発 IoT イノベーションを生み出すには』	鳥取県と共催 充足率100% 満足度94%																														
8/27～28 ビジネススキル	MG研修(当財団)	マネジメントゲーム研修 講師:(有)ケイトクマンション 慶徳 晴司 氏 ゲームを通して『経営戦略思考』を自然と身に付ける	16名(当日2名キャンセル) 充足率88% 満足度93%																														
8/5, 9/30, 11/25 食品	食のいいものつくろうプロジェクト	講師:良品工房 代表 白田典子氏 (企画商品売れる商品へ開発していく:個別相談込)	新事業と連携 6社																														
8/5, 9/29, 11/24 食品	食のものづくりブラッシュアップ講座	講師:良品工房 代表 白田典子氏 (既存商品売れる商品へとブラッシュアップ:グループワーク込)	新事業と連携 9社																														
3/8 営業力強化	A4 1枚アンケートで利益を5倍にする方法	講師:(株)アカウントプランニング 代表取締役 岡本 達彦氏 A4 アンケートを通じて自社の強みを知り営業力の強化につなげる	39名参加、定員50名 充足度78% 満足度96%																														
※「マネジメントゲーム研修」は参加者に好評。																																	

事業名・内容	事業の実績等		
(2) I S O内部監査員養成セミナー 県内企業の I S O認証取得に必要となる人材を育成するため、I S O (9001、14001) 内部監査員の養成セミナーを実施する。 ※政策目標 受講者 1 0 0 名	○実施状況 セミナー開催日程決定		
	開催場所	セミナー名	受講者数
	鳥取 12/15～17	IS09001 内部監査員養成セミナー	28 名
	倉吉 10/27～29		23 名
	鳥取 10/19～21	IS014001 内部監査員養成セミナー	21 名
	米子 11/9～11		20 名
	倉吉 H28. 1/13	IS014001 規格改正解説セミナー	21 名
	倉吉 H28. 1/15	IS09001 規格改正解説セミナー	20 名
(3)情報化基盤整備促進事業 県内中小企業の情報化を支援するため、当財団内に情報化に対応する専門の職員を配置し、ソフトウェアや情報機器、I C Tを活用のためのセミナー等を開催する。	○中小企業が今すべき情報セキュリティ対策		
	開催日：2月2日 募集人数：20名 参加費：無料		

事業名・内容	事業の実績等																										
Ⅳ 産学金官の連携促進の支援																											
～ 研究開発の中核機関として、県内産業における新技術の開発や新分野への進出を支援する。																											
1 染色体工学研究拠点の形成																											
(1) とっとりバイオフロンティア 管理運営事業 鳥取県より指定管理者の指定（平成26年度～30年度）を受け、とっとりバイオフロンティア施設の居室・機器の企業・大学への貸し出しを行うほか、施設内の清掃・機器管理等の業務を行う。また、施設利用者への機器操作の支援、研究開発・事業化に関する相談を行うほか、とっとりバイオフロンティア内にバイオ人材育成CDを配置し、バイオに係る専門人材育成のための研修プログラムを実施する。 ※政策目標 施設・機器の有効利用 国内外の展示会等への出展支援	○施設の利活用 *短期利用含む。 ・実験室等施設入居状況 <table><tr><th>区分</th><th>設置数</th><th>利用数</th><th>備考</th></tr><tr><td>居室</td><td>4室</td><td>4室</td><td>一部共用を含み6社入居</td></tr><tr><td>実験室</td><td>4室</td><td>4室</td><td>4社入居</td></tr><tr><td>動物飼育室</td><td>4室</td><td>3室</td><td>短期利用を含め3室</td></tr><tr><td>オープンラボ</td><td>1室</td><td>1室</td><td>鳥取大学染色体工学研究センター</td></tr></table> ・2階機器利用状況（鳥大5階機器含む） <table><tr><th>区分</th><th>利用回数</th><th>備考</th></tr><tr><td>4～3月</td><td>33,230回</td><td>前年同期比 16.7%増</td></tr></table> ○バイオ人材育成講座開催 30講座614名参加（前年同期23講座556名） ○とっとりバイオフロンティア事業運営委員会・研究企画部会及び人材育成部会・管理事務部会開催 ○利用促進・入居企業支援活動 ・入居者間の交流の促進を図るため、バイオフロンティア交流会を開催（4/30） ・（株）ケー・エー・シー鳥取-セルラボラトリー開設（4/1）鳥大5階の動物生産を支援 ・Biotech2015（5/13-15）、第62回日本実験動物学会総会（5/18-30）、第22回肝細胞研究会（6/4-5）、メディカルジャパン2016（2/24-26）に出展及びセミナーを実施。 ・機能性食品に関して、地元企業と製菓会社、地元BVと入居企業とのマッチングを支援。また、Bio Japan 2015（10/14-16）では、初の機能性食品等地元企業と共同出展。 ※県外大手人材派遣会社の受託研究部門の誘致見込み。 ※昨年設立された大学発BVの支援を行い、抗体作製技術を持つ企業との提携を実現。大学研究の進展とともに、継続して支援を行う。 ※機能性食品については、地元企業3社の専門展示会への共同出展支援を実施。情報収集や取引先の拡大に寄与し、継続出展希望があり。	区分	設置数	利用数	備考	居室	4室	4室	一部共用を含み6社入居	実験室	4室	4室	4社入居	動物飼育室	4室	3室	短期利用を含め3室	オープンラボ	1室	1室	鳥取大学染色体工学研究センター	区分	利用回数	備考	4～3月	33,230回	前年同期比 16.7%増
区分	設置数	利用数	備考																								
居室	4室	4室	一部共用を含み6社入居																								
実験室	4室	4室	4社入居																								
動物飼育室	4室	3室	短期利用を含め3室																								
オープンラボ	1室	1室	鳥取大学染色体工学研究センター																								
区分	利用回数	備考																									
4～3月	33,230回	前年同期比 16.7%増																									
(2) とっとりバイオフロンティア 基金事業 基金を設置し、施設整備等を行い、利用者へのサービス向上と施設機能の充実を図ることで、共同研究の推進や研究開発の強化を支援する。	○7,728千円造成。																										

事業名・内容	事業の実績等
(3)地域イノベーション戦略支援プログラム 文部科学省の補助事業（５年間）として、平成２５年８月から事業実施する。 全体の事業のうち「知のネットワークの構築」について実施（「研究者の集積」、「人材育成」及び「設備の共有化」は鳥取大学が実施）	○テーマである「鳥取大学発染色体工学技術を用いた創薬支援等新産業クラスターの創出」を目指して、鳥取大学発染色体工学技術を活用し、これまでの研究成果を踏まえ、この技術のグローバル化を図るとともに、人工染色体を用いた事業化と創薬支援等新産業クラスターの創出を目指す。 ○事業項目のうち、機構では「知のネットワークの構築」を担当。事業全体の進捗管理を行うプロジェクトディレクター（PD）と関係機関との連携、産学とのマッチングを行う地域連携コーディネーターを配置している。 ○実施概要 ・研究者と研究内容について意見交換・課題の確認等を行う研究推進部会を開催（計３回） ・コーディネーター間の情報共有を行うコーディネーター会議を開催（計１回） ・総務省行政評価局調査（６月）、文科省中間評価（９月以降）への対応 ・研究成果の事業化に向けたこのプロジェクト会議の開催（計１０回） ・事業化に向けた情報収集のための学会・セミナー等への参加（合計３０回） ・外部評価委員に事業に関する個別ヒアリングを実施（１～２月） ※鳥取大学内の異分野融合（医農連携）として農学部きのこセンターと染色体工学研究センターが共同研究を開始、情報共有化と研究推進を支援、関連会議の調整・準備に協力。 ※鳥取大医との共同研究に製薬・分析機器メーカー等２３社が参画。 ※文科省より事業の中間評価を受ける（２／１）。総合評価（地域：Ａ、プログラム：Ｂ） 研究内容は優れており、自治体の支援も十分で、起業や誘致も達成している。
2 国際先導的有害性試験法の開発	
(1)石油製品需給適正化調査等事業 化学物質によって毒性が発現する可能性が高い肝毒性、腎毒性、神経毒性のそれぞれの毒性に関する有害性評価システムについて、簡便で高精度の試験管内試験系の開発をすることを目的に、鳥取大学との共同研究契約により、４つの研究テーマを研究拠点施設として推進する。（経済産業省の委託事業（５年間）として、平成２３年８月から事業実施）	○研究概要 既存化学物質のリスク評価や有害性調査指示の的確な実施に貢献するため、染色体工学技術及び細胞発光技術等の先端技術を活用し、肝臓毒性、腎臓毒性及び神経毒性 in vitro 試験法の開発をする（略称：細胞プロジェクト）。 ・「肝臓毒性 in vitro 試験法の開発」と「腎臓毒性 in vitro 試験法の開発」→ 機構、鳥取大学、岡山大学、食薬センター ・「神経毒性 in vitro 試験法の開発」→ 住友化学㈱ ・「ハイスループットスクリーニング試験系の構築に向けた基盤技術の開発」→ 産総研 ○実績 ・経産省事業推進調整会議（第１回 7/23、第２回 1/15） ・経産省事業細胞プロジェクト推進委員会（第１回 10/8、第２回 2/12） ※本事業は今年度が最終年度であり、委託事業である本事業の成果品を３月末に納品
3 ものづくり分野における新たな基盤技術の開発等	
(1)戦略的基盤技術高度化支援事業 川下企業ニーズに基づき、ものづくり中小企業を核として技術開発、新商品開発を行う提案事業。国の定めた１１技術分野（鋳造、鍛造、切削加工、めっき等）の向上につながる研究開発からその試作までの取組を支援する。（中国経済産業省委託の３年度間事業）。 また、競争的資金獲得に向けた提案力等の強化を図るため『競争的研究資金獲得支援セミナー』を開催する。 ※政策目標 （外部資金活用による新技術開発）新規採択２件	○新規採択案件① ・テーマ：ステンレス製小物精密部品の低コスト量産を実現する高度に温度管理された温間鍛造加工プロセスの実用化開発 ・構成企業：（PJ）㈱寺方工作所、鳥取県産業技術センター ○新規採択案件② ・テーマ：アーク放電感知技術による直流スマート開閉器の研究開発 ・構成企業：（PJ）旭東電気㈱、米子工業高等専門学校、鳥取県産業技術センター ○継続案件の進捗状況（平成２５～２７年度）…委託事業 ・テーマ：環境対応車用中空シャフトの熱間中空鍛造と回転加工による複合成形技術の開発 ・構成企業：（PJ）㈱アサヒメッキ、奥野製薬工業㈱、鳥取県産業技術センター ・進捗状況：本年度が最終年度の３年度目。7/27に構成企業含む関係機関を招聘した本年度第１回目の全体会議を開催。今年度は複合成形技術の量産対応に向けた研究開発を実施し、当初の目標を達成して事業を完了した。 ※（PJ）…プロジェクトリーダー ※上記全ての案件について、当財団は事業管理機関 ※新規案件４件申請、２件採択。（採択率：５０％）

事業名・内容	事業の実績等
(2) 医工連携事業化推進事業 医療現場ニーズの新規医療器等を新規開発、試作する。ものづくり中小企業及び医療器の「製造販売業者」をコアとした共同体で開発し事業後の上市を目指す。(経済産業省委託の3年度間事業)	○継続案件の進捗状況(平成25～27年度) ・テーマ：大腸検査の苦痛を解決するための触覚付先端駆動式全周内視鏡の開発 ・構成企業：鳥取大学医学部附属病院次世代高度医療推進センター(PJ)、(株)日本マイクロシステム、(株)トップ、(株)オカモト、(株)吉川化成、(株)テムザック、(当財団は事業管理機関) ※本年度は触覚付内視鏡アタッチメントの試作物を完成。 ※触覚付内視鏡アタッチメントの商標「エンドタッチ」とし登録した。 ※事業終了後は(株)トップ(東京都)を製販企業とし、(株)日本マイクロシステムを製造業者として電気安全性試験等の最終段階の試験を受け、予定の上市計画を進める。 ※全周内視鏡アタッチメントは平成29年度、先端駆動内視鏡アタッチメントについては平成30年度の上市に向け、試作開発を継続中。

事業名・内容	事業の実績等																														
V 管理運営体制の確立																															
～ 公益財団法人の適正な管理・運営に資するよう、組織体制の整備等を図る。																															
(1)事業の継続性の確保 財団の組織体制を強化し、プロパー職員を中心とした運営体制への移行を図るため、当財団が実施すべき核となる12の事業を「基幹事業」として位置付け、事業の継続性を確保するとともに、その実施に必要な組織及び人員の定数化を図る。 ※政策目標 企業支援の技術・ノウハウの定着 キャリアアップシステムの確立	○運営費交付金見直しに合わせた体制の再検討（H28～） ① ハンズオン支援の強化 企業カルテによる診断に基づく 専門家派遣事業の強化 ハンズオンスタッフの配置 ② 販路開拓支援の強化 販路開拓コーディネーターの配置 その他コーディネーターの処遇改善 ③ 事務補助機能の効率化・質向上 事務スタッフの処遇改善及び庶務集中化 経理スタッフの配置 ○財務会計システムの稼働（予算管理の厳格化） ○職員に対するビジネスマナー研修の実施（9/9、9/15） 講師：(株)鳥取銀行取締役 山脇彰子氏 ○プロパー職員によるCMX講座の受講																														
(2)企業調査・企業アンケートの実施 全ての賛助会員企業を調査し、ニーズを的確に把握するとともに、企業アンケートを実施し、施策の立案、事業の実施に活かす。 ※政策目標 会員企業の工場見学会の開催	○企業調査・企業アンケートの実施（7月） ＊賛助会員アンケートの結果(概要) <table><tr><th rowspan="2">区分</th><th rowspan="2">会員数</th><th rowspan="2">回答数</th><th rowspan="2">利用あり</th><th rowspan="2">利用割合</th><th colspan="2">満足度</th></tr><tr><th>大変満足・満足</th><th>不満・大変不満</th></tr><tr><td>製造業</td><td>317</td><td>255</td><td>164</td><td>64.3%</td><td>59.1%</td><td>3.3%</td></tr><tr><td>非製造業</td><td>279</td><td>174</td><td>65</td><td>37.4%</td><td>73.7%</td><td>6.1%</td></tr><tr><td>合計</td><td>596</td><td>429</td><td>229</td><td>53.4%</td><td>62.8%</td><td>4.1%</td></tr></table> ○賛助会員企業見学会の実施 7/16 ユーシー産業(株)鳥取工場、気高電機(株) 21社参加 満足度100%（回答企業13社） 11/12 鳥取金属熱処理協業組合、ゴール(株)米子工場 31社参加 満足度100%（回答企業21社） 3/7 神鋼機器工業(株)、(株)明治製作所 29社参加 満足度100%（回答企業17社） 3/22 オオアサ電子(株) 6社参加 ○賛助会員向けセミナーの開催 9/4、9/10 企業のためのマイナンバーセミナー 138名参加 満足度95.1%（回答102名） 3/17 物流セミナー「クロネコヤマトが語る物流現場の改善事例紹介」 21名参加 満足度80%（回答15名）	区分	会員数	回答数	利用あり	利用割合	満足度		大変満足・満足	不満・大変不満	製造業	317	255	164	64.3%	59.1%	3.3%	非製造業	279	174	65	37.4%	73.7%	6.1%	合計	596	429	229	53.4%	62.8%	4.1%
区分	会員数						回答数	利用あり	利用割合	満足度																					
		大変満足・満足	不満・大変不満																												
製造業	317	255	164	64.3%	59.1%	3.3%																									
非製造業	279	174	65	37.4%	73.7%	6.1%																									
合計	596	429	229	53.4%	62.8%	4.1%																									
(3)施設管理事業 当財団の施設を入居室として企業に貸し出すとともに、入居企業等利用者の安全な利用環境の保全を図る。	○入居状況 ・充足率 95% ○修繕等施設管理状況 専門業者に依頼し、庁舎の劣化状況の総点検を行ったところ、雨漏り対策を含めた屋根部分の修繕や、非常用照明の早急な整備等が必要であることが明らかになったため、平成28年度から大規模修繕を実施する予定。																														

事業名・内容	事業の実績等	
(4) 情報発信 当財団の事業等を広く周知するため、電子媒体により情報を発信する。	区 分	内 容
	ホームページによる情報	○各種商談会、展示会、セミナー、補助金制度等の案内 ○予算、決算、事業計画、事業報告、理事会の開催状況等の情報公開 ○賛助会員企業リポート（賛助会員企業の行う事業、取組等の記事掲載）
	メールマガジン、プラザだより	○定期刊行物の発行・配信